

〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-17-6
サンコート新千葉102号
E-mail:kidchiba@lily.ocn.ne.jp
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263
発行責任者：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター
2023年3月10日発行 第102号 1部100円 <https://chiba.gekijou.org/>



こども家庭庁の創設に続き、異次元の少子化対策を打ち出した政府

子ども・子育ての課題は待ったなし

4月にこども家庭庁が創設する。創設理念への期待は高いが、未だ明確な具体策が見えてこない。加えて政府が「異次元の少子化対策」を打ち出した。少子化対策を巡っては、政府も「エンゼルプラン」や「子ども・子育て応援プラン」などを打ち出してきた。ただ、令和2年にまとめた「少子化社会対策大綱」で掲げた「希望出生率1.8」の実現には遠く及ばない。(2021年度は1.3)もし本気で少子化対策に国が手をつけていくならば、これまでの小手先や目先の対応策ではなく、未来を予測し、長期的な子どもの育ちや支援の展望を立て、ゆるやかでも確実に子どもを持つことへの希望が持てるような政策を望みたい。

「わがまち」の子育て課題を把握し、NPOができる連携を提案しましょう

NPO法人格の取得が開始して、20年余りが経過します。取得時には、行政と肩を並べ社会の問題解決機関になろう!と、法人になる意味や組織のありようや、ミッションをたくさん話してきました。

それから20年が過ぎ、NPOの存在は社会の中であたり前になり、行政のNPO支援も少なくなりました。今、法人格を取得したNPOは、創設当初の理念をさらに磨き、社会課題を解決し、社会貢献をしているでしょうか?地域や行政から信頼され、当てにされているでしょうか? 事業の活性化や、新規事業を開拓し果敢に挑戦しているでしょうか?

少子化対策は、国・地方自治体だけでなく、市町村行政にとっても緊急かつ切実な課題のほずです。わが町の子ども・子育ての課題を行政と共に連携共有し、NPOが提案できる少子化対策等、子ども・子育て施策に積極的に関わっていきましょう。

子ども劇場千葉県センターの事業方針 今後も継続して実施する、行政と連携した子育て支援事業

3年前から始めた「0歳から2歳の子どもの育ちとその親を支援する」事業は、「子育て支援を担う市町村行政との連携」であり「プロによる芸術的なプログラムが、人格形成の芽や非認知能力を育む、親子の愛着形成・親への癒しや安心といった子育て支援として、有効であることを実感的に認識し、市町村の子育て支援施策プログラムに反映し、財政を伴い継続して実施できるようにする」という目標と願いを持った事業です。3年間の実績でその効果が実証されてきました。ちょうどこの事業は、こども家庭庁の理念にも合致し、少子化対策においても有効なプログラムになると考えています。チャイルドラインやママパパラインも、ますます重要な役を担うことになるでしょう。創設以来の「私の子どもから 私たちの子どもたちへ」…。を合言葉に。



WAM 事業 0歳~2歳児とその親の笑顔 でのワーク

0～2歳児とその親に着目した「行政との連携による子育て支援」を発信し、提唱し続けた3年間

独立行政法人福祉医療
機構社会福祉振興助成
事業（通称 WAM 助成事業）



■ワークショップ参加数 <※実施施設一覧は「舞台なま情報」に掲載>

	実施個所数	乳幼児参加数	保護者参加数	施設職員参加数	行政職員参加数	ボランティア
2020年度	10市 10か所	102	84	41	6	13
2021年度	16市1町 17か所	225	135	94	16	12
2022年度	17市1町 30か所	453	364	156	38	30
合計	延べ43市2町57か所	780	583	291	60	55

パフォーマー	コーディネーター	スタッフ(理事)	総合計
14	20	5	285
31	34	3	550
45	60	22	1,168
90	114	30	2,003



■支援力向上講座参加数

	実施個所数	総参加数
2021年度	6市 6か所	122
2022年度	5市 5か所	129
合計	延べ11市11か所	251



支援力向上講座で 寝転んでリラックスの時間



★★★事業の目標 その成果★★★

① 「子育て支援を担う市町村行政との連携」

理念への共感と理解を得て実施でき、その実施の効果が伝わり、実施したい市町村や施設が年度を経過する度に拡がり、現在、県内17市1町に及んでいる。具体的に市町村の子育て支援施策に反映し、財政措置が確定した市があり、方向性を持った市町村が数市あり、他検討している市もある。

② プロの芸術的なプログラムによる 0歳～2歳児の人格形成の芽や非認知能力の基礎の育成、親子の愛着形成・親への癒しや安心感の醸成

芸術的なプログラムで、親子が笑顔になる瞬間を、参加して観て感じたリアルこそが、ゆらがない支援の根拠となり支援者や共感のネットが顕著に広がった。芸術的なプログラムが子育て支援に有効なことを、客観的なデータからも証明できた。

③ 子育て支援者の質の向上

保育士や子育て支援スタッフが、プロによる芸術的なプログラムの講座で学び、実践することでスキルアップが図られ、子育て支援の質が高まった。

④ 子育てを支える市民ネットワークづくり

事業継続を可能にするために、その市にあったしくみやネットワークをまずは2市から創った。今後、3年間で実施した17市1町、実施していない市町村でも、ネットワークモデルを創り、県内に波及していく。

芸術的プログラムが子育て支援に有効であることを実証した！

3年間（2020年～2022年）継続してWAM助成を受けた事業名

- 2020年度：0歳～2歳児の親が子どもの発達に寄り添い笑顔になる支援事業
- 2021年度：0歳～2歳児と親が笑顔になるワークと施設スタッフの支援力向上事業
- 2022年度：0～2歳児と親の笑顔・支援力を豊かに推進するネットワーク強化事業

具体的な成果1「0歳～2歳に絞った支援」への共感と理解が広がる

市町村行政職員にワークの現場への参加を働きかけた。0歳～2歳の子どもの成長発達への発見と気づき、赤ちゃんの反応に驚き・感動し、目から鱗状態だった。感性の芽が育つ赤ちゃん期には、芸術的なプログラムが有効なことで、親子のふれあう姿を見てリアル感のある共感のネットワークが広がった。

独立行政法人福祉医療
機構社会福祉振興助成
事業（通称WAM助成事業）



具体的な成果2「プロのパフォーマーの力」「芸術的なプログラムの力」

プロにより研究し尽くした作品の力、どの作品もメッセージ性があり秀逸。30分から40分の時間で、子どもと親を笑顔にし、心身にも感情にも満足感や気づきを与えるすご技は、プロでないとできないこと。支援施設のスタッフは、技術・話術への驚きと共に「プロは違う！」と自信をもって言い切っている。

わらべうたで、ゆっくり、美しい歌声の醸し出す空気が、お母さんをリラックス

「クチュクチュクチュ」くすぐられて、キャハキャハと声をあげはじめた。2歳児は足をクチュクチュされるとアハハハと大笑い。ジーと目を追っている月齢の低い子、アワワワと一緒に口に手を当てて声を出す1歳児。子どもの笑いに誘われて、周りの親たちも釣られて大笑い。3カ月の赤ちゃんは眠むそうで、ギタンバッタンでママのおなかに包まれてゆずられているとねんね。ママはほかの子をニコニコ見ている、「本当に素敵な声、私がいやされます」、とあたたかくやわらかな空気に浸っていた。



やさしい歌声、子どもを引きつけるかわいい人形劇、癒された。感動して涙が出た 親子でいっぱいふれ合えた

歌子さんの優しい歌声に、体をゆらゆらさせながらやさしく子どもを見つめる。子どもたちも安心してお母さんのお膝できている。歌声に癒され感動して涙を浮かべるママもいた。

次々に登場するカラフルな人形たちをじっとみつめ、歌い、声を出して笑う。紙コップのゲコゲコ人形を親子で動かす。親子の幸せな顔や笑い声が会場いっぱいに広がった。

ダンスで自由な表現、身近なものでワクワクあそぶ、言葉のないパフォーマンスであそぶ おもしろい！

音楽にのせて輪になって、手をたたいたり きらきらしたりピョンピョンして抱き上げたり、思いっきり飛び跳ねたりと、体と心をリラックスするダンスで、もう親子が満面の笑顔。

かんこんかんこん♪なんだろな？ダンボール箱や空容器など身近な物で子どもとの会話をしながら動き回って遊ぶ。

言葉のないパフォーマンスは、喜怒哀楽を体や顔の表情で伝える。言葉のない会話が、子どもたちをどんどん引きつける。

親子の心と体が解放されて、自由でたのしい気持ちに！



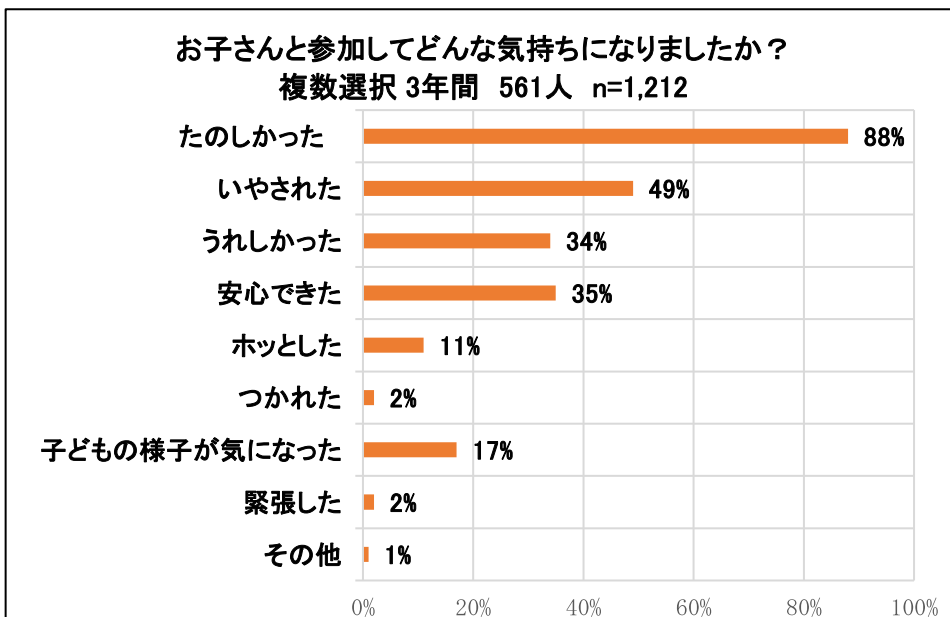
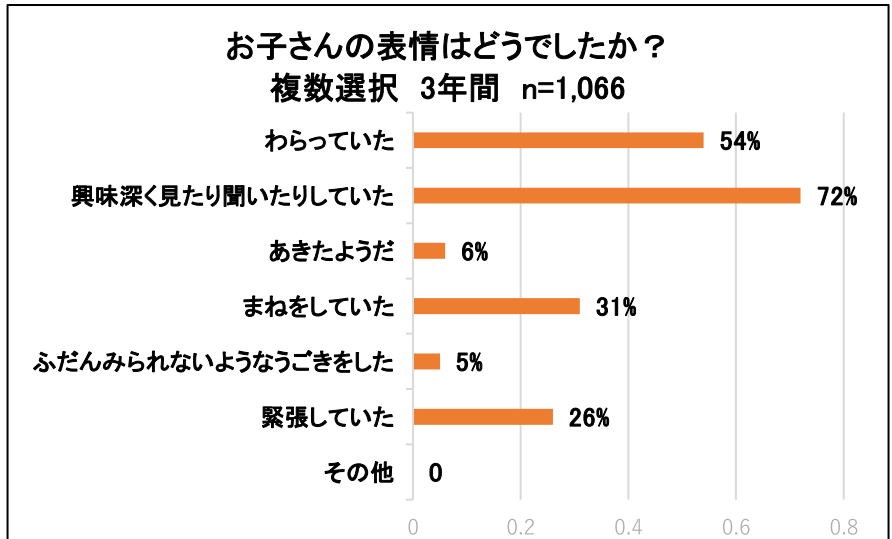
「保護者のアンケート 561 人」 「施設スタッフ・行政職員アンケート 326 人」

積み重ねた 3 年間の実証のデータの一部抜粋

3 年間で保護者と施設スタッフ・行政職員とで 887 人のデータを積み重ね、自由記述等を大切に扱い、分析し提言に活かしました。子育て支援に関すること、特に 0 歳～2 歳の乳幼児とその親支援のリアルなデータとして、貴重な財産としていきます。データによる裏付けが、客観性のある評価を可能にしました。



子どもの表情について、「緊張していた」(25%)や「飽きたよう」(6%)という子どもも見受けられたが、それにも増して「笑っていた54%」「興味深く見たり聞いたりしていた72%」「真似をしていた31%」と応えている。声を出して笑う、親の顔をみてにこっとする、親もそれに応えて笑顔になる。見ている大人にも幸せ感を振りまいている。この事業が保護者支援にもつながり、目標の一つである『笑顔で毎日を過ごす一助』となったことがうかがわれる。



たのしかった 88%、癒された 49%、うれしかった 34%、安心した 35%、ホッとした 11%と、親子で一緒に楽しみ、親自身もうれしく、癒しや安心感、ホッとしたなどの声が多く寄せられた。一方、つかれた 2%、子どもの様子が気になった 17% 緊張した 2%と、わが子のことが気になりながら過ごしたことが伺える。暖かく見守られ子どもと楽しむ、ふれあう時間を持てることが、子どもへの愛おしさを深め、子育ての楽しさにもつながったと言える。

■また参加したい 553 人 (99%) どちらでもない 8 人 (1%)

■保護者の自由記述

*親のワクワク感 親への安心と癒し

- ・ 30 分～40 分の時間を親子で楽しく参加して、安心と癒しを感じ笑顔で参加できました。また是非見たいです。
- ・ 歌声から涙がじんわりして、感極まっていたええませんでした。心が浄化される気がしました。
- ・ 参加型なのが、飽きずにあつという間の時間でした。・動きがリズムカルで、子ども以上に親がワクワクしました。
- ・ 最初はぐずっていて無理かなと思ったけど、始まってからは楽しそうに参加していて嬉しかった。

*あたたかい声かえやサポートがある安心できる環境

- ・ 回りにサポートの方もいたので、安心しました。緊張していた様子だったが、声かけてもらった。
- ・ めいわくをかけないか少しはらはらしていましたが、やさしくお声がけしていただいていたうれしかったです。
- ・ 子どもは最初から落ち着きなかったのですが、手紙 (ウエルカムカード) に書いてあったこともあり、最後まで見させてもらうことが出来ました。

(文責：中村雪江)



2022年度 成果報告会 オンライン ZOOM 赤ちゃんがつなぐ子育て支援の輪

2023年2月8日(水) 13:30~15:30 参加数: 89人



独立行政法人福祉医療機構
構社会福祉振興助成事業
(通称 WAM 助成事業)

この事業に参加し、乳幼児の子育て支援に関わっている大人たちが、立場を超え、垣根を超えて集った。そのど真ん中に「赤ちゃんの笑顔と力」がある。実感したリアルを自分の言葉で語るその一言ひとりに、乳幼児の育ちや親への支援を、地域・わが町で、官と民が連携してやっぺいこう！という、積極的な思いや願いが溢れていた。ZOOMではあったが、参加者の暖かい笑顔やうなずき、応援の拍手で一体感を感じる成果報告会になった。今後も、地域コミュニティづくりや施策反映等、展望をもち、楽しく心躍る活動をやり続けて県内に拡げていきましょう。

敬称略

★子ども劇場千葉県センターから 滝口淳子

6人のプロのパフォーマーが、乳幼児の目と耳をまるで魔法のように瞬時にとらえ、しあわせな世界にいざなう。ワークや講座では、様々なエッセンスが乳幼児や保護者、支援者を魅了した。5つの目標を立て、令和4年度は、我が町の子育て支援をわが町の人が支える仕組みや、ネットワークづくりに力を入れた。

★実施施設から

印西市そうふけ集いのひろば 清島典子／香取市支援センターにこにこ 菅生りか／市原市辰巳保育所 斎藤純子 八千代市ステップ21 大和田 白木裕子

専門性を持ったスタッフや保育士が、乳幼児や保護者の表情や気づいたこと等を、にこにこ笑顔で語った。親子の笑顔がうれしく、五感や非認知能力を身につけていく子どもたちへの貴重な場であり、プロのパフォーマーのワークや講座から受けた学びは、モチベーションを高め、積極的な保育へ活かすことができた。

★プロのパフォーマーから

人形劇団ののはな 納富俊郎／リーフ企画 歌子さん／山の音楽舎 川中美樹

この事業になくてはならないプロのパフォーマーの存在は、一緒に創る存在でもあり、毎回温かい目線で親子の前に立つ。画面を通じて話をきけたことが、まだ出会っていないパフォーマーや作品を知る機会となった。作品に込めた願いやメッセージ、伝えたいことが、「演者と子どもの間の呼吸のように、見えないコミュニケーションのように伝わり合う。」と行政職員に言わせた程だ。

★行政から

佐倉市子ども支援部子ども政策課 課長 上野裕子
市原市子ども未来部子ども福祉課 係長 山中 聡
鎌ヶ谷市健康福祉部子ども支援課 課長 今井崇徳
八千代市子ども部 部長 須藤泰子

この事業の理念への共感と高い評価を全員が示された。参加して観て感じて、赤ちゃんが教えてくれたことを、まず父親や母親の気持ち、子育て経験者の気持ちで素直に受けとめ、それを行政職員としての仕事に活かしていこうとしていた。だから主体性があり共感性がすごく高い。なぜ行政と連携するのか、一番の理解者であり、行政がやるべき使命を熟知している。財政確保につながった市の報告や、これからも一緒にやっていきたいとの発言が、参加者を励まし、ZOOM画面が喜びで拍手が起きた。

★わが町の子育て支援を担う地域ネットワークから

NPO 佐倉子どもステーション 守田泰子
市原市社会福祉協議会 船山慶子

わが町の子育てをその町に住む私たちもいっしょに応援しようとする、市民・NPOならではの立場で、主体的なかかわりを指向している。「この事業はまさに共生社会を創り、子育て家庭を温かく見守る、赤ちゃんを大切にするという地域の意識を醸成する事業で、赤ちゃんは力があるからこそ、周りの大人がそれに追いつかなければいけない」との発言は、多くの方々から喜びを持って受け止められた。

★推進プロジェクト 聖徳大学 聖徳大学大学院 兼任講師 佐野裕子 子ども劇場千葉県センター 中村雪江

3年間のアンケート等を、データに基づいて分析し、目標と成果を報告し、提言とした。(分析内容は2P~4P参照)

3年間事業を実施して「提言」(抜粋)

本事業の3年間は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大という社会情勢の中、家庭に閉じこもりがちな親子に対して、地域でどのように子育てを支えるか、その支援のあり方の模索でもあった。事業では、特に家庭で子育てを行っている低年齢児をもつ親の孤立感や緊張感、子育ての不安感等の解消と共に、子どもの健やかな発達をふまえて、プロの芸術家による「生の遊び体験」を実践し事業目標を達成した。加えて、地域の子育て支援者育成にも寄与し、子育て支援の質の向上も示唆された。

今、社会は新型コロナウイルスとの共存に向かっており、新たな転換期を迎えている。本事業の3年間の実績を基に、当事者性を活かしたより質の高い子育て支援を、県内各地に実現していくことの意義は大きい。

国は現在、妊娠・出産・子育て期の母親の切れ目のない支援を目指している。それには、地域の民間・NPOも含めた母子のサポートサービスとも連携を取り、家族にとって必要な支援が受けられるようにしていく必要があるといわれている¹⁾。

また、少子化対策の一環として社会全体で子どもの成長を支援するために、「こども家庭庁」が、本年度4月に発足し、地域の子育て支援の必要性が示されている²⁾。

国が大きく子育て支援施策に動き出した今、本事業を、各自治体の家庭と地域のニーズに即した、質の高い子育て支援事業として、位置づけていただくことを願いたい。(文責: 中村雪江)



2022年度
赤い羽根共同募金助成事業

乳児院の子どもたちに贈る

【0・1・2・3歳児が会うはじめてのおしばい】

参加数：乳幼児47人 大人38人 実施箇所数：4乳児院

コロナ禍の中、外での活動や外部の人との接触を避け、感染対策の中、今年度千葉県内4か所の乳児院で実施できました。子どもたちのハートに届く支援として、わらべうた・ダンス・ふれあいあそびのワークショップを届けました。

＜みんなでいっしょにダンスあそび2か所＞

パフォーマー：安西真幸さん

- ① 聖愛乳児園
9月29日(木) 10:00~11:00
乳幼児 10人 大人 8人
- ② イーハートブ乳児院
9月6日(火) 10:00~10:50
乳幼児 11人 大人 11人



子どもたちは、まあちゃんに「いいですね!」「すごいね!」と褒められ、だんだん表情がほぐれ、リズムに合わせて体を動かした。両手を合わせ小さいシャークや大きいシャークを表現するダンスで、音楽に耳を傾け楽しそうにマネをした。表情も豊かに笑い声も出るようになった。布で表現された風の中を元気よく走り回っていた。

＜わらべうたとおはなしのじかん 1か所＞

パフォーマー：大沢 愛さん

- ③ コミュニティー長柄
10月20日(木) 10:00~11:00
乳幼児 17人 大人 14人



子どもたちは、話しかける愛さんの顔を、目を見開いてじっと見て、だんだん笑顔が見られた。自ら手を差し出す子もいた。保育士さんもわらべうたに癒され、ワクワクと楽しい時間を過ごし、普段の保育の中でも遊びを取り入れたいと話してくれた。

＜なんだろな? なんだろな? 1か所＞

パフォーマー：大森靖枝さん

- ④ エンジェルホーム乳児院
11月24日(木) 14:45~15:25
乳幼児 9人 大人 5人



何でもないトマトの空き箱で音あそび、子どもたちは、「ガラガラ!ガラガラ」とたくさん笑い、のめり込んでいった。子どもたちの素敵な表情が沢山見られて、保育士さんもほっこり楽しい時間となった。

■事業目的

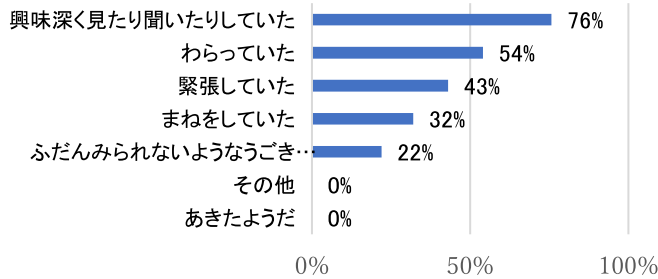
- ① 芸術的な手法で非認知力の形成や成長を促し、施設での多様で豊かなあそびや文化に触れるようつなげていく。
- ② 保育士やスタッフも一緒に楽しんで笑顔になり、日常の遊びやコミュニケーションの手法に取り入れる。

■成果

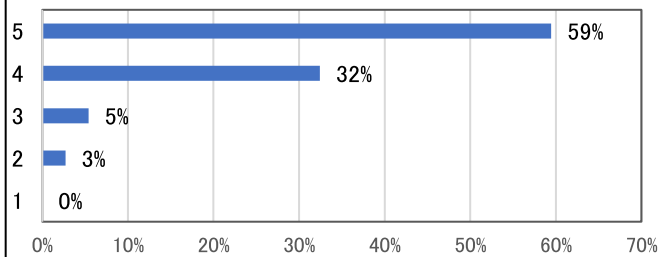
子どもたちは、最初は緊張していた様子だったが、興味深く見たり聞いたりしていた子が76%、笑っていた54%、真似をしていた32%と、大多数が積極的に参加し、子どもの成長発達を促したことが伺える。そして施設等での新しい遊びのプログラムがみつきり、これからもこのような遊びを日々の保育の中にたくさん取り入れていきたいと思った保育士さんは90%以上で、このような機会を今後も希望するは100%であった。

子どもたちの表情についてどうでしたか?

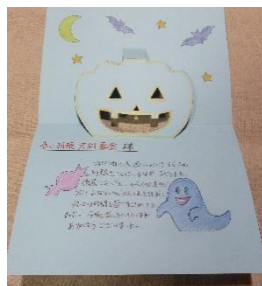
複数選択n=84



今日のプログラムの中で保育の中でやってみたいと思ったものはありましたか? (1は「なかった」5は「たくさんあった」です)n=37



実施した乳児院から赤い羽根共同募金への♥ありがとうレター♥



満足感・達成感の笑顔いっぱい！自信につながり自己肯定感を高めた！

家族と離れて長期入院しながら病気に立ち向かっている子どもたちがいる。また、自分ではどうにもならない様々な背景があり児童相談所に一時保護されたり、養護施設で未来に不安を抱えながら集団生活している子どもたちがいる。知的障害や発達障害があり理解や行動がゆったりだったり、会話や人とのかかわりが苦手で生活のしづらさを感じている子どもたちもいる。そんな周りの反応を気にしながら生活している子どもたちが、本物のアートに触れることで目を輝かせ、心おどらせた。自由にしているの？自分の思ったようにできた、やれた、褒められてうれしかった。みんなで楽しめた！このような体験の積み重ねが子どもたちの可能性を広げ生きる力となっていく。(18カ所 参加者数 子ども：345人 大人：120人 計465人)

工作の材料が、院内学級の教室と運動場(室内)にカラフルに並んだ。どのプログラムにも、友達、先生、講師たちと相談しあい、質問し、時に談笑しながら好きな材料を選んで楽しそうに、意欲的に作品を作っていたのが、印象的だった。長い皮を体にまきつけて「ふんどし」をつくった小学生は、足りない長さをヒモでつなぎ、帯をつけて、何とか最後に完成させた。大きい皮を何枚もはいでカバンをつくった小学生は、最後はガムテープで不足部分を補っていた。どの子たちも自分でつくった作品に「オンリーワン」を嬉しそうに持ち帰った。

●☆☆ 病院1か所 国府台病院 ●☆☆

<わくわく工作!オンリーワンを作ろう!>

指導者：濱美幸 他3人

① 国府台病院 院内学級

10月28日(金) 10:10~12:10

子ども29人 施設関係者9人



ワークショップの内容

キラキラビー玉の万華鏡
 革細工
 スポンジケーキ

●☆☆ 児童相談所7か所 ●☆☆

<みたこともない生き物をつくろう>

指導者：永野むつみ 大沢直 他2人

②市川児童相談所 8月26日(金) 13:00~15:00

子ども33人 施設関係者6人

③銚子児童相談所 10月13日(木) 10:30~11:30

子ども7人 施設関係者7人

<アフリカンパーカッション>

指導者：B.B.モフラン他3人

④東上総児童相談所 8月31日(水) 13:00~15:00

子ども21人 施設関係者6人

メッセージ

一時保護所は常に多くの児童が生活しています。様々な家庭で育ち不適切な養育環境であった児童もおりますが、どの児童も家庭から一時的に離れることには不安を抱えています。そのような児童が少しでも安心して、楽しく生活できるように職員は取り組んでいます。日々保護児童と向き合う中で、迷いや力のなさを感じることもあります。そんな中、毎年子ども劇場の方々企業が企画してプレゼントして下さるワークショップは、保護児童にとってかけがえのない時間となっています。太鼓、ダンス、創作活動、人形劇など学校や家庭で経験した事のない児童もおり、貴重な機会をいただき感謝しております。私たち職員も、児童が目を見て輝かせて楽しむ姿から元気をもらい、また頑張ろうと気持ちを新たにすることが、児童の新しい一面を発見することもできます。そして、本県の児童の情操教育の一つとしてこの活動が長く続くことを願っております。

千葉県中央児童相談所 一時保護課長 岡本真弓



ワークショップの内容

- ・3分間人形劇「ダンスが好きな女の子」
- ・様々な材料を使って生き物をつくる・見せ合い交流



ワークショップの内容

マラカスづくり
 アフリカの音楽・ダンス、太鼓の体験



作ったマラカスをフリフリ演奏に参加し、リズムに乗っていた。初めて太鼓に触った子もそうでない子も、音を出した時「上手!」「グッド」と明るく褒められていたので、自己肯定感の向上につながったと思う。

幼児はのびのびと、大人にじゃれたり、準備体操も声をだしながら、素直にうさぎの様にびよんびよんとんだり、カエルとびのようにはねたりしていた。小・中学生は緊張している様子はなく、積極的に参加していた。体がほぐれて、「久しぶりに側転やろう」といってやり始める男子小学生もいた。2人で背中合わせで立つ動作が成功してハイタッチする子どもも楽しそうだった。小さな成功体験があちこちでみられた。子どもたちもイメージを浮かべて体を動かす。妖怪ポーズ、筋肉マンポーズ、肉球でトントンの3つのポーズができた。「これで終わりです。」「えー！あと5時間やりたーい！」の声。気分もますます上がりルンルンに躍った。はじけるような笑顔は満足感に溢れていた



<ダンスワークショップ>

指導者：安西真幸・安西千紗 他2人

⑤中央児童相談所 9月13日(火) 13:00~15:00
 子ども50人 施設関係者14人

⑥君津総児童相談所
 10月18日(火) 13:30~15:30
 子ども12人 施設関係者9人

⑦千葉市児童相談所 11月21日(月) 9:30~11:30
 子ども41人 施設関係者3人

ワークショップの内容

準備運動でいろいろな動き
 YOASOBI「ツバメ」や「habit」に子どもの言葉でふりつけ、「ジャンボリーミッキー」で踊ろう
 J SOUL BROTHERS「ラタタ」の曲に合わせてダンスを作ろう等、発表

<からだをつかっていっしょにあそぼう>

指導者：大潤弘幸他3人

⑧柏児童相談所 10月12日(木) 13:00-15:00
 子ども20人 施設関係者4人

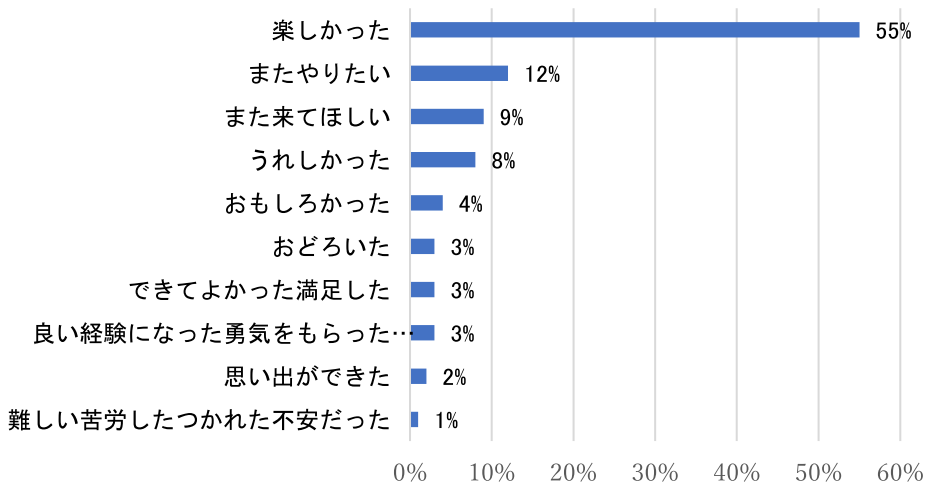
最初の色おにで「おにさんおにさん何色ですか?」の掛け声は、3回目くらいから、思いつ切り声が出て、部屋中に響いて、おもしろくてたまらないという表情だった。大潤さんのそばから離れない。どんどん近づいてくっついていく。外でこま回しでは、紐をまいて「アンダースロー」と、教えてもらったように言いながら何度もやった。うまくいかず悔しがる子も何度も挑戦していた。だるまさんがころんでは、ストップのポーズがユニーク。寝転んだり、手をあげたり、機敏に動いていた。

ワークショップの内容

いろおに 震源地はだれだ
 なりきりかくれんぼ
 紙コップけん玉 お手玉
 こま回し だるまさんがころんだ おにごっこ



子どものアンケートから n=320



18か所の子どもの自由記述から

楽しかった 55%、うれしかった 8%、面白かった 4%と、この体験が子どもたちにとってどんなに楽しくうれしかったかが明らかです。またやりたい・また来てほしい 20%と、意欲と期待感が高い。驚いた、満足した、勇気もらった、思い出ができたなど、子どもたちが自分の感情をそれぞれ言葉にしている。QOL 向上や自己肯定感の醸成などに貢献していることが見てとれる。また、疲れた、不安だったとの声もあり、何をするのか不安だったことなどが推察される。

こんな会話も…：「今度はいつくるの?」と聞いてきた。

終わる時間に近づいてくると、「もう終わり?」「もう帰っちゃう?」と言っていた

●☆☆ 児童養護施設 5か所 ●☆☆

<からだをつかっていっしょにあそぼう 大潤弘幸他3人>

- ⑨一宮学園 10月2日(日) 13:30-15:30 子ども14人 施設関係8人
- ⑩子山ホーム 10月30日(日) 13:00-15:00 子ども16人 施設関係5人
- ⑪野の花の家 12月11日(日) 13:30-15:30 子ども15人 施設関係10人

ワークショップの内容

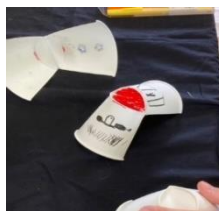
色おに・震源地はだれだ・なりきりかくれんぼ・むかしあそび(こまけん玉 お手玉) 玉入れ・しっぽとり・靴なげ・けいどろ



「かくれんぼします」に、大きな声を出して喜んだ男の子。かくれんぼ、好きなんだなあ。カーテンの裏やピアノの下にしっかり隠れた。お地蔵さんが並んで動かなかった。「も一回も一回」とリクエストして楽しんでた。床に寝転んでオットセイ、壁に張り付いてポスターやりツリーになったり。グラウンドに出ておもいきり遊ぶ。まずは「玉入れ」でスタート。新聞紙で玉を作って投げる、でも入らない。大潤さんが「風を読め！」という声も聞こえているのかどうか必死で戦っている。玉を数えている時も真剣な顔で「やった〜!」「やったー!」と黄色い歓声が飛び交う。男女とも疲れを知らず体力があり余っていて全力で遊んだ。「捕まったけど、最後まですごい!」と指導者がほめたたえた。子どもたちのパワーは終始すごかった。

ワークショップの内容

エプロンシアター
 大型絵本 仕掛け絵本
 紙コップ工作



仕掛け絵本を楽しんだ後、工作では3種類を自由に選べたため、自分の興味のあるものをじっくり作ることができた。たこ足フリスビーを向日葵に見立てて色を塗る子がいたり、そこにある材料で恐竜やヘビなどを作り、スタッフが褒めると「簡単だよ」とおしゃべりしながら自分の思いついたものを形にする子など、皆思い思いに楽しんでた。

<みて!きいて!つくってあそぼう!

飯野真子他3人>

- ⑫大成会不二学園 8月6日(土) 9:00-11:00
 子ども10人 施設関係者3人

<おはなしつくろう!こうさくしよう!

大崎あけみ他3人>

- ⑬ほうゆうキッズ・ホーム
 12月27日(火) 13:30-15:30
 子ども19人 施設関係者8人



ワークショップの内容

絵本や紙芝居のよみか
 かせ
 ふとう紙芝居作り
 工作4種から選択

子どもたちはじーっとみたり、絵本「どうぶつサーカス」でページごとに反応して大きな拍手をしてくれた。幼児はかみ芝居の拍子木に合わせて手拍子したり、足をブラブラさせて楽しそうだった。封筒紙しばい工作で、1枚目のイメージができるまで、じーっと考えたり、描いたり消したり、かなり長い時間をかけた。講師が少しヒントを出すと「クリスマスの夜」「昆虫」「ロボット」をイメージができたのか、どんどんシールをはったり、描いたりしていた。

■ 施設関係者の自由記述アンケートから <QOL向上や自己肯定感の醸成を感じた記述>

- *自己顕示が少ない子ども、制作物を職員にうれしそうに見せてくれたりと、新しい顔を見ることができた。抑圧してしまうことが多い環境ですが、「自由に好きなように」という環境の大切さが伝わります。
- *先生の初めのあいさつで「自己肯定感」のことに触れ、「とっても大事なことなんだよ!」と。安西さんが「今日ダンスをして、自分はとっても楽しかった、難しかったけどがんばった、わくわくした。自分を感じたことすべてを大事にしていくこと。人と比べることではないんだ」と付け加えた。
- *ワークショップ中、みんなに拍手をされたり、ほめられる経験は、子どもたちの自己肯定感を高めるものになったと思います。
- *あそびの中で、子どもたちが自己肯定感をくすぐられるようなやり取りが見られ、私たちも遊びに取り入れたい。かくれんぼが衝撃的でやり方を変えるとここまで面白くなるんだと感銘を受けた。
- *仲間とのコミュニケーションがつくれ、終了後も「楽しかった」等、肯定的な言葉が多く見られたことや、表情が普段より明るく感じました。
- *苦手な子に対しても肯定的な声かけをしたことで、やる気になっていた。

●☆☆ 放課後等デイサービス 5 か所 ●☆☆

＜みんなで踊ろうロックソーラン 野村圭子他 3 人 ＞

⑭	放課後等デイサービス グリーンヒルキッズ	8月23日(火) 13:15-15:15 子ども22人 施設関係者9人
---	-------------------------	----------------------------------------

指導者の踊りに「僕にもできそう」と笑顔が出た。「足を開いて構え」から一つ一つ動きを覚え「楽しく踊るのが大事!」指導者の言葉に緊張せず楽しそうに踊ることができた。最期に半纏を着てみんなで「総踊り」。汗だくになって踊った満足感はいい思い出になった。

ワークショップの内容

指導者の踊り披露 柔軟体操 踊ってみよう みんなで半纏を着て踊りの完成!



＜秋のクラフトタイム☆遊ぼう!飾ろう! 荒居文子 他 3 人＞

⑮	放課後等デイサービス アフタースクールセンターむぎ畑	10月7日(金) 13:00-15:00 子ども6人 施設関係者6人
---	-------------------------------	---------------------------------------

ワークショップの内容

くるくるレインボー
ストロー輪ゴム鉄砲
スタンドグラス風切り絵

「ポスターを見てとても楽しみにしていた」と話してくれた。慎重に丁寧に製作し、いろいろ作れて楽しそうだった。年長者が低学年を手助けする姿も見られた。完成品を見せ合い、遊びあい、協力し合い、よい雰囲気でも過ごしていた。できたという事が自己肯定感につながる。



＜革のアクセサリを作ろう! 井澤智子他 3 人＞

⑯	放課後等デイサービス・ハクナマタ	11月14日(月) 15:00-17:00 子ども11人 施設関係者5人
---	------------------	-----------------------------------------

ワークショップの内容

皮の説明
皮でいろいろなアクセサリを作る

こだわりもあるが自由度があり、イメージや細かいアイデアももっていて意欲的に製作していた。複数作った子どもも多かった。できたという満足そうな笑顔が沢山あった。作品について話してくれているときの子どもたちの表情がとても生き生きしていた。子どもの自己肯定感や生活のQOLにつながったと思う。

＜クリスマス工作 加川きみ子他 3 人＞

⑰	児童デイサービスそら	12月10日(土) 13:00-15:00 子ども12人 施設関係者3人
---	------------	-----------------------------------------

ワークショップの内容

クリスマスツリー
折り紙のリース
ミサンガ



「ツリーを作りたい」「リースがいいです」と、積極的に作りたいものを決めた。折り紙リース作りは、好きな色のおり紙を選び、配色を考えて折った。「折り紙は好きなの?」と聞くと「簡単にできる。」と楽しそうに答えた。できた作品を指導者に褒めてもらうとうれしそう。自信になった。

ワークショップの内容

お人形さんと遊ぼう
パネルシアター
ふわふわどうぶつ工作

＜ふわふわどうぶつさんとあそぼう! 加形ふみ子他 3 人＞

⑱	児童発達支援事業 所「結」	2月13日(月) 9:00-11:00 子ども7人 施設関係者5人
---	------------------	--------------------------------------

人形を手には扱すると興味津々、スタッフと一気に距離が縮まった。パネルシアターでは歌ったり踊ったり。好きな動物やキャラクターが出てくると発語や拍手でノリノリ、体全体で楽しい!を表し一人ひとり違って個性豊か。風船工作では自分で考えながら指先を使う。笑顔が返ると周りはとても幸せな気持ちになった。



コロナ禍3年目の芸術家派遣事業 学校からの文化的体験への期待と高い評価

文化庁による「文化芸術による子供育成推進事業」委託事業に111校から申し込み 91校で実施

特別支援学校 7校 学校院内学級 1校 小学校 83校 参加数： 3,653人



女の人の役 この姿勢、きつーい！

チャイルドライン千葉【着信状況データから】

今年度に入り、小学生と思われる子どもたちから、コロナの制限が緩んできている中、「うれしいの嬉しい」気持ち話す電話が増えてきている。一方で、「自分自身」のことを主訴として、相手や他の人ではなく、自分自身の問題として捉え、自己肯定感のなさからくる不安や自信のなさも多くみられる。



【子どもの声から】（プライバシーに配慮して再構築しています。）

- ・修学旅行のお土産は何がいいかなあ。雨男の先生と晴れ女の先生と両方いる。晴れ女の先生強そうだから晴れるかな。
- ・最近、友だちと仲良くできない。「何話してるの？」と聞いたら無視されてる気がして、みんなの「わ」に入りたいけど、誰にも言えない。
- ・学校のアンケートに虐待されてると書いていいのかな。殴られたりけられたりするけどこれは虐待？普段は優しいし大好きな両親だから仲良くしたいけど、殴られたくない。
- ・学校にノートとか忘れると、「自分のせいで忘れてしまった」「自分の存在はここにいない」と思うてしまう。自分に対する苛立ちが溢れて自分のことを傷つけてしまう。こんな自分は嫌だっとなる。

子どもたちの反応がすごかった歌舞伎ワーク

正解・不正解がない授業では、普段見せない表情や意欲的な態度で担任教師を驚かせ、プロによる本物の力を高く評価する学校
学校ではできるだけ多くの体験の機会をつくり、興味・関心を高め、世界を広げることが先生は奮闘されている。芸術家による興味関心の持たせ方、心を開放させる魅力的な授業は、先生の学びでもあり、子どもたちはおもしろく楽しい授業として、年々評価が上がっている。

「体験活動は制限されることなく子どもたちに保障されるものである」を、揺るぎなく事業を中止しないですすめてきた。

コロナ感染が広がり始めた直後、コロナ禍での子どもNPOの活動の在り方を学習し、できる限りの感染対策をとり、学校や芸術家との信頼関係を崩さないよう、細心の注意を払らい、活動を途切れることなく続けてきた。中止になった学校は1校もなく豊かな文化芸術体験を県内各地で展開することができた。

コロナ感染が学校内の活動制限が生活を一変させ、体験の機会が消えた

入学式や卒業式をはじめとする学校行事が取りやめあるいは縮小、音楽の歌唱やリコーダー演奏もなくなってしまう。徐々に元に戻りつつあることは喜ばしく、今後、学校の内外に多様な体験の場が用意され、子どもたちが輝く場が増えていくことを心から願っている。

コロナ禍での体験機会減少の影と文化芸術体験に期待されるもの

学校教育活動全体では教科の学習でもほかの学習でも生きる力を育むための直接体験が重視されている。芸術家による芸術家派遣事業では、演技披露だけではなく、歴史、技法、コミュニケーション視覚聴覚、触覚、感動、表現、想像が働き、学びと感性を育む機会となっている。また、児童、生徒の感動体験、様々な興味関心を引き出す学びの場にもなっている。活動制限による体験の減少は、はじめてとりくむことへの意欲や表現することの苦手意識を持たせ、人間関係の形成にも影響を及ぼしている。

「チャイルドライン千葉」の声から、自分自身を肯定できず、また、友達との関係を気にして、不安になったり、自信がなくなっている様子が見てとれる。自分を好きになることや、自分の持っている良いものに気づく場を、子どもたちの周りにたくさん用意していく必要がある。

身近でもなく興味・関心もなかった歌舞伎がおもしろい！
知れば知るほど奥深く大発見！

- ・女の人の役を男の人が肩の骨をよせて足を曲げてやり、やるだけでもつらいのに、二時間以上もやってすごいなと思いました。 /・歌舞伎は迫力があってかっこよかった /・一回でもいいから歌舞伎を観たくなりました。 /・歌舞伎についてあまり知らなく、興味もありませんでしたが、ひとつひとついいいに教えてくださりよくわかりました。 /・もっと知りたいと思いました。 /歌舞伎のことにかかわる仕事をやってみたくりました。 /・いろんな練習をしてすごいなと思いました。 /・いろんな人が力を合わせて完成されると聞いて協力することは大事だと思いました。 /・歌舞伎が身近になった。 /・メイクが一番驚きました。ただ白を塗っただけだと思っていた。 /・表情や身ぶりに工夫がされていることを知れて、とても楽しかった。

コロナ禍3年目の芸術家派遣事業 学校からの文化的体験への期待と高い評価

文化庁による「文化芸術による子供育成推進事業」委託事業に111校から申し込み 91校で実施

特別支援学校 7校 学校院内学級 1校 小学校 83校 参加数： 3,653人



女の人の役 この姿勢、きつーい！

チャイルドライン千葉【着信状況データから】

今年度に入り、小学生と思われる子どもたちから、コロナの制限が緩んできている中、「うれしいの嬉しい」気持ち話す電話が増えてきている。一方で、「自分自身」のことを主訴として、相手や他の人ではなく、自分自身の問題として捉え、自己肯定感のなさからくる不安や自信のなさも多くみられる。



【子どもの声から】（プライバシーに配慮して再構築しています。）

- ・修学旅行のお土産は何がいいかなあ。雨男の先生と晴れ女の先生と両方いる。晴れ女の先生強そうだから晴れるかな。
- ・最近、友だちと仲良くできない。「何話してるの？」と聞いたら無視されてる気がして、みんなの「わ」に入りたいけど、誰にも言えない。
- ・学校のアンケートに虐待されてると書いていいのかな。殴られたりけられたりするけどこれは虐待？普段は優しいし大好きな両親だから仲良くしたいけど、殴られたくない。
- ・学校にノートとか忘れると、「自分のせいで忘れてしまった」「自分の存在はここにいない」と思う。自分に対する苛立ちが溢れて自分のことを傷つけてしまう。こんな自分は嫌だっとなる。

子どもたちの反応がすごかった歌舞伎ワーク

正解・不正解がない授業では、普段見せない表情や意欲的な態度で担任教師を驚かせ、プロによる本物の力を高く評価する学校
学校ではできるだけ多くの体験の機会をつくり、興味・関心を高め、世界を広げることが先生は奮闘されている。芸術家による興味関心の持たせ方、心を開放させる魅力的な授業は、先生の学びでもあり、子どもたちはおもしろく楽しい授業として、年々評価が上がっている。

「体験活動は制限されることなく子どもたちに保障されるものである」を、揺るぐことなく事業を中止しませんでした。

コロナ感染が広がり始めた直後、コロナ禍での子どもNPOの活動の在り方を学習し、できる限りの感染対策をとり、学校や芸術家との信頼関係を崩さないよう、細心の注意を払う、活動を途切れることなく続けてきた。中止になった学校は1校もなく豊かな文化芸術体験を県内各地で展開することができた。

コロナ感染が学校内の活動制限が生活を一変させ、体験の機会が消えた

入学式や卒業式をはじめとする学校行事が取りやめあるいは縮小、音楽の歌唱やリコーダー演奏もなくなってしまう。徐々に元に戻りつつあることは喜ばしく、今後、学校の内外に多様な体験の場が用意され、子どもたちが輝く場が増えていくことを心から願っている。

コロナ禍での体験機会減少の影と文化芸術体験に期待されるもの

学校教育活動全体では教科の学習でもほかの学習でも生きる力を育むための直接体験が重視されている。芸術家による芸術家派遣事業では、演技披露だけではなく、歴史、技法、コミュニケーション視覚聴覚、触覚、感動、表現、想像が働き、学びと感性を育む機会となっている。また、児童、生徒の感動体験、様々な興味関心を引き出す学びの場にもなっている。活動制限による体験の減少は、はじめてとりくむことへの意欲や表現することの苦手意識を持たせ、人間関係の形成にも影響を及ぼしている。

「チャイルドライン千葉」の声から、自分自身を肯定できず、また、友達との関係を気にして、不安になったり、自信がなくなっている様子が見てとれる。自分を好きになることや、自分の持っている良いものに気づく場を、子どもたちの周りにたくさん用意していく必要がある。

身近でもなく興味・関心もなかった歌舞伎がおもしろい！
知れば知るほど奥深く大発見！

- ・女の人の役を男の人が肩の骨をよせて足を曲げてやり、やるだけでもつらいのに、二時間以上もやってすごいなと思いました。 /・歌舞伎は迫力があってかっこよかった /・一回でもいいから歌舞伎を観たくなりました。 /・歌舞伎についてあまり知らなく、興味もありませんでしたが、ひとつひとついいいに教えてくださりよくわかりました。 /・もっと知りたいと思いました。 /歌舞伎のことにかかわる仕事をやってみたくりました。 /・いろんな練習をしてすごいなと思いました。 /・いろんな人が力を合わせて完成されると聞いて協力することは大事だと思いました。 /・歌舞伎が身近になった。 /・メイクが一番驚きました。ただ白を塗っただけだと思っていた。 /・表情や身ぶりに工夫がされていることを知れて、とても楽しかった。

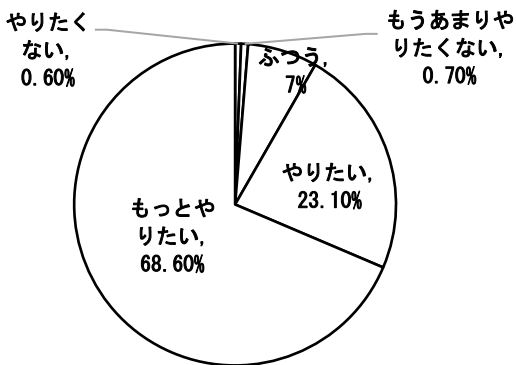
データから見える 91 校の子どものきもち・学校の成果

◆講師のジャンル別実施校数内訳◆

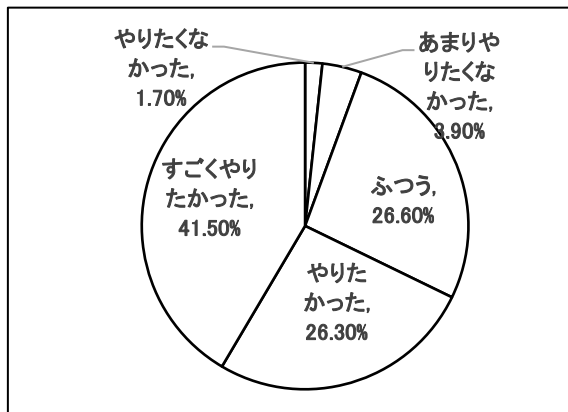
音楽 (声楽 弦楽器 パーカッション 古楽器)	19 校
演劇 (現代劇 ミュージカル 表現あそび パントマイム クラウン)	18 校
舞踊 (バレエ コンテンポラリーダンス)	13 校
大衆芸能 (落語)	12 校
伝統芸能 (歌舞伎 狂言 和太鼓 箏)	29 校



ワークショップをやったあとの気持

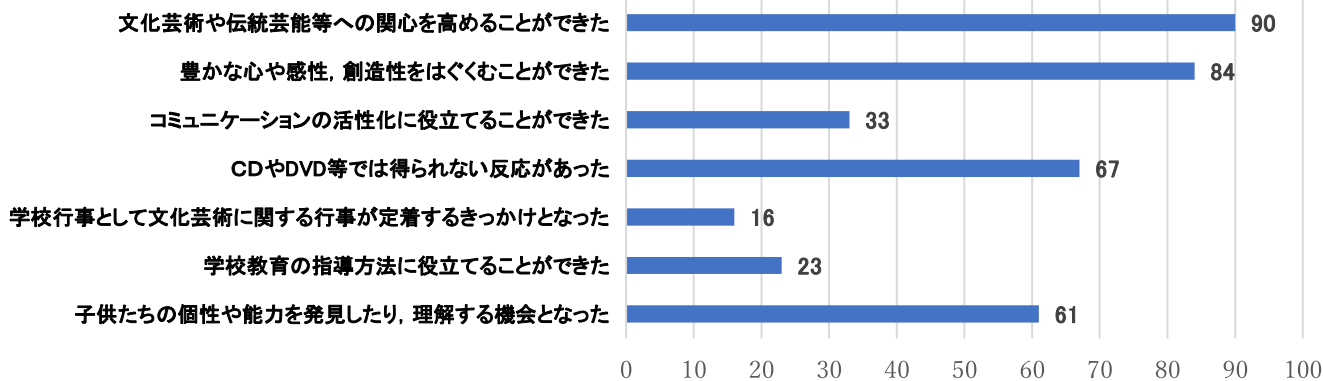


ワークショップをやる前の気持



- ・ワークショップやる前のきもちは、やりたくなかったを含め、気持ちがあまりうごいていなかった子どもが 32%、興味をもってやる気になっていた子どもは 68% だった。
- ・90 分のワークショップをやった結果、きもちがあまり動かなかった子どもが 8.3% に減り、やりたい気持ちが高まった子どもは 91.6% で、やる前より 23.6% 増えた。

芸術家派遣事業による効果及び成果 (実施91の複数選択の回答)



学校の評価「派遣事業による効果及び成果」は昨年よりポイントアップ 現場の先生の声

- ◆「文化芸術等への関心を高めることができた」が 99% の学校から選ばれた。(昨年度は 87%)
 - ・本物に勝るものはない ・生演奏の迫力にはかなわない ・興味が広がった ・関心が高まった
- ◆「豊かな心や感性、創造性をはぐくむことができた」が 92% の学校から選ばれた。(昨年度は 85%)
 - ・表現する姿に成長を感じた。 ・心を開放しているのか表情がとても豊か。 ・自信につながった充実した顔
- ◆「コミュニケーションの活性化に役立てることができた」が 66% の学校から選ばれた。(昨年度は 45%)
 - ・自分で考えること、自主性を出させた ・仲間の中で自分らしく振舞う、お互いを受け入れることができた
- ◆「子どもたちの個性や能力を発見したり、理解する機会となった」が 67% の学校から選ばれた。(昨年度は 43%)
 - ・生き生きとした側面をみることができた ・普段見られない動きがあった ・相手に合わせて動き興味深かった
- ◆特別支援学校
 - ・たくさんほめてもらったことが自信となり、満足感を味わうかけがいのない経験 ・豊かなエッセンスをいただき世界が大きく広がった

アフリカの太鼓

講師：BBモフラン
ダウディ 典子 (ビタシカオフィス)

- ◆プログラム
- ・歌と演奏
- ・ジャンベ、ドウンドンバ、トーキングドラムなどの楽器紹介
- ・アフリカのことば
- ・アフリカのリズムに挑戦
- ・パーカッション グループで体験
- ・アフリカの歌「マライカ」
- ・ダンス「ハクナマタタ」
- スーパーダンサー登場 (頭・肩・腰フリフリ)



そうそうみんなうまいね、 すごいいい音出ているね

【実施した学校の評価】

- ・数年続くコロナ禍、生の芸術に触れる機会がほとんどなかった。自分の思いや感情を表出することが苦手だったが明るい表情となり、楽しんだ。
- ・スーパーダンサーとして褒められ前に出て踊った子は肯定感につながった
- ・生の芸術に触れる機会がほとんどなかった。自分の思いや感情を表現することが苦手だったが、だんだん明るい表情で楽しんだ
- <子ども>
- ・とてもいい音におしえてくれたり、みんなを楽しませてくれたりしてやさしかったし、たのしかった
- ・日本の楽器、日本の曲とぜんぜんちがうリズムがノリノリですごくすてきもういちどやりたい
- ・最初は緊張していたけど、みんながやさしくて、すごく安心して取り組みました
- ・最後のダンスを好きなようにたくさんおどれて楽しかったです

音楽

講師：松本伸二 (千葉交響楽団)
小泉百合香 越田美和

- ◆プログラム
- ・オーケストラの話
- ・実演 ピアノ・ヴァイオリン ベートーベン「ト調メヌエット」/エルガー「愛のあいさつ」/モンティ「チャルダッシュ」/マスナー「タイスの瞑想曲」/クライスラー「前奏曲とアレグロ」
- ・楽器体験 ヴァイオリンを弾く
- ・演奏と児童の合唱「校歌」をうたう



こどもたちは微動だにしないで聴いていた

【実施した学校の評価】

- ・素晴らしい伴奏のおかげで、久しぶりに校歌を元気よく歌うことができた。忘れられない貴重な体験となった。
- ・本物はやっぱり素晴らしい。たくさん経験させられたらと思う
- ・子どもたちは普段体験することのない楽器を使って表現された曲の世界観に浸っていた。
- <子ども>
- ・ビデオで見た時よりも生の演奏は迫力があり、すごい
- ・きかいがあつたら、今度はオーケストラをみたい。今まであまり音楽に関心がなかったけど、音楽はいいなと思った
- ・先生が「上手！もうできているよ」と言ってくださったときすごくうれしかったです
- ・生でしか分からない音っていうのが聞けたすごくうれしかったです

音楽

講師：松本雅隆 上野哲生 (ロバの音楽座)

- ◆プログラム
- ・耳を澄まして周りの音を聞いてみる
- ・古楽器の紹介(ビオラザガーバ、ハーディガーディ、ザズ、パンパイプ、バグパイプ)演奏
- ・楽器作り 森のオルゴールづくり
- ・バグパイプと森のオルゴールの演奏
- ・合奏しながら踊る



耳をすますとなんでも楽器です

【実施した学校の評価】

- ・身の回りの音に耳をすましてみる活動は、子どもたちにとって普段気が付かなかったことへの新しい発見となり、音への関心が高まった。
- ・森のオルゴールづくりでは、自分で楽器を作れることが嬉しかったようです。
- ・古楽器を見るのも演奏を聴くのも初めて
- <子ども>
- ・とても個人的で音色もそぼくというか、きいていてきもちがいいな
- ・まばたきをわすれるくらいすごいえんそうで口が開いたままでした
- ・みみをすましてみれば、普段聞いている音もすてきな音ばかり。最高の思い出です
- ・自分で楽器を作った時、この世で一つのオリジナルものだと感じ嬉しくなった
- ・さいごのダンスがとてもたのしかった

ミュージカル

講師：藤森裕美 (イツフォーリーズ)
大浴ちひろ 向谷地愛 中山圭 東城由依

- ◆プログラム
- ・ミュージカル披露
- ・コミュニケーションゲーム(体ジャンケン/後出しジャンケン)
- ・グループで表現 (東京ディズニーランド、ハンバーグ、机の中など)
- ・「手のひらを太陽に」うたう、振付を考える
- ・グループでお題を表現、お題を当てあう (大きなかぶ、かぐや姫、白雪姫、シンデレラ)
- ・グループワーク、発表



だれも輪からはずれない、はずさない

【実施した学校の評価】

- ・自分らしく振舞うことのできる仲間の中でお互いの違いを良さとして受け入れ、持っている力を積極的に活用していきたい。
- ・教室では見せない生き生きとした側面をたくさんみることができ、このような場面を普段の生活の中で取り入れていきたい。
- <子ども>
- ・最初はどんなことするのかときんちょうしたけどみんなと遊んでげきをはじめてすごく楽しかったです
- ・表現の仕方を考えるのや、みんなで表すのが楽しかった
- ・みんなのおかげで自分なりにできて、とても楽しくできたし、またやりたい
- ・みんなでひとつの形を作ったり、げきをやったりするのがとても楽しくてうれしくてよかったです。

パントマイム

講師：チカパン
(パントマイムプラネット)

◆プログラム

- ・パントマイムショー披露「パントマイムレストラン」
- ・パントマイムにチャレンジ「たねから芽が出て花になる」
壁、パントマイムしりとり、小さい石ころ、桜の木、ゾンビ、エスカレーター、ソフトクリーム
- ・グループでパントマイムを作り、発表



想像して、答えはひとつじゃないよ

【実施した学校の評価】

- ・子どもたちの気持ちの変容がよく分かった
- ・「自分でも表現したい」「自分ならこう表現した」「こんな表現の仕方もあるのかな」子どもたちの新たな面を知ることができた
- ・表現の多様性、児童の無限の可能性を感じさせる
<子ども>
- ・言葉で表さなくても動きで表せられていてすてきでした
- ・皆とチームをくんで協力して、案を出し実行するのが楽しかったです
- ・実際に体験やグループで考えたり、鑑賞するのが楽しかったです
- ・きょうなたいけんができて、すごくたのしかったです！家でお父さんたちをおどろかせようと思います

クラウン

講師：ブッチー(蒼い企画)
びり 王子菜摘子

◆プログラム

- ・クラウンショー披露、ジャグリング、無言劇
- ・バルーンアート体験
風船の特性を知る、作品を作る(ねずみ、花+茎葉っぱ、弓矢)
作った風船であそぶ



できてもできなくても、
みんなの人生関係ないからね

【実施した学校の評価】

- ・生き生きと活動、お互いに教え合ったり手伝ったりして、コミュニケーションを多くとることができた
- ・クラウンという仕事「人を笑顔にする素敵な仕事」だと知り、理解を深めた
<子ども>
- ・おしえてもらって自分で作るのが楽しかった
- ・バルーンアートは楽しく教えてくれたのでかんたんにできました。自分で遊んだりするのがうれしい。
- ・最初にひろうしてくれた劇もすごかったし、風船の作り方も、もりあげてくれてすごく楽しかったです
- ・この人たちというんなことしてみたいなと思ったし、この人たちは笑顔にできる達人だなと思いました

表現あそび

講師：大瀬弘幸 (劇団風の子)
岡本圭

◆プログラム

- ・アイスブレイク
座り方に名前を付けて(こんにやく、大仏、餃子、アザラシ、王子様)
- ・さんぼ あるこうあるこう！
/色おに／とんとんぱ
- ・伝承遊び/お手玉/竹とんぼ/紙コップけん玉/コマをまわそう
- ・妖怪、妖精の絵を描こう
- ・なりきりかくれんぼ



「正しい答えなんてない！！大丈夫」

【実施した学校の評価】

- ・心を開放して想像力を発揮しながら、遊びの世界に入り込んで、仲間とコミュニケーションを取り合って大いに楽しんだ
- ・全児童が全身を使って楽しく表現遊びをすることができた。貴重な時間でした。
<子ども>
- ・もっとやりたかった。やるまえにもどりた
- ・すごくはんのうなどがおもしろかった。色おにで先生のそでのオレンジを見つけられてうれしかった。
- ・今日やった かくれんぼ がおもしろかった。
- ・オーマくんがおもしろかったです。

人形工作

講師：永野むつみ (人形劇団ひぼぼたあむ)
大沢直

◆プログラム

- ・3 分間人形劇「スカートをはいた女の子のお話」
- ・見たことのない生き物を作る
各自選んだ 封筒・紙袋で見たことのない生き物を自由に制作
- ・オルゴールで生き物の誕生日祝い
- ・作った生き物披露。
(空を飛ぶ生き物・海の中にいる生き物・友達にいる生き物)



たくさんの紙ぶくろ、文房具 「これつかっていい？」自由に作ろう！

【実施した学校の評価】

- ・自由に好きなものを使い、自由に作ったものがほめられた。自信を持って作った作品をすごく大事にしていた
- ・興奮して、とても楽しい時間を過ごし、表情がとても豊かな活動でした。
<子ども>
- ・作るのも楽しかったし、くっつけたり、きったりしてかわいくなった。なによりたのしかった！
- ・すごくたのしく、本当に自由できて自分だけのとりができてうれしかった
- ・自分ちゃんと作れてうれしかった
- ・オリジナルの人形を作れてうれしかったです！！しっばいしたところも、くふうして、べつものにしたから、とてもよくなった

バレエ

講師：齊藤拓 (谷桃子バレエ団)
佐藤麻利香 古澤可歩子 森本優香
竹内菜那子 市橋万樹

- ◆プログラム
- ・バレエの歴史と解説
- ・ワークショップ
- ストレッチ/手足のポジション説明/バーレスン/センターレッスン/マイム/バレエのお辞儀
- ・「白鳥の湖」の解説
- ・実技披露 バドゥ



すごいと思ったら、拍手したり、「ブラボー」といいんだよ

【実施した学校の評価】

- ・いろいろな表現方法があることを知り、感性や創造性を育むことができた。普段見られない児童の個性や能力を発見する機会となった
- ・「バレエ」という言葉を知り、美しい踊りと音楽を心に感じ取った経験は生涯忘れられないと思います
- <子ども>
- ・あんなきれいなパフォーマンスをみたことがなかったので、すごいと思います
- ・わくわくがとまりませんでした
- ・今日のおかげで、少しバレエにきょうみを持ちました
- ・もっと身ぶり手ぶりを知りたいので調べてみようと思う
- ・バレエを見て、じんせいに一回目でかんどうしました

ダンス

講師：安西真幸 安西千紗

- ◆プログラム
- ・ウォーミングアップ
- ストレッチ
- ・イメージを表現 受け取る(テニスボール、たまご、鳥の羽)
- ・ニックネームからダンスの振り付けを考える
- ・実技披露 コンテンポラリーダンス
- ・みんなで踊る
- ・みんなでダンスを考える ♪龍とそばかす姫の主題歌
- ・仕上げ 全員ダンスの発表



「いいね〜」人と違っていい！自分の踊りをみせて

【実施した学校の評価】

- ・たくさんの人と伝えることで喜びが生まれることを体感
- ・講師が「いいね」たくさんほめていたことで自信を持って取り組んでいた
- ・じっとすることが苦手な児童が想像豊かに表現、個性や能力を見つめなおす機会になった
- <子ども>
- ・自分でもアレンジして踊ったり、友だちと考えたりして、たくさんおどりたいです
- ・こんな想像豊かな「ダンスがあるんだ！」と分かって家族に自慢したいです。
- ・まあちゃんのダンスがすごかったです。ちいちゃんのダンスのひょうげんがすごかったです
- ・自分を久しぶりに開放できたかなと思いました

歌舞伎

講師：玉浦有之祐 (前進座)
嵐市太郎 松浦海之介 和田優樹 石嶋隆生

- ◆プログラム
- ・歌舞伎の解説 附打ち・鳴り物の説明、見得の実演体験
- ストレッチ(よつめみそすり)
- ・実演と説明(時代物の立ち回りと世話物)
- ・新聞紙で作った刀で立ち回り体験(山形・からうす・鬼飛び)/メイクのワーク(女形・隈取り)
- ・発表 立ち回り、付け打ち
- ・質問コーナー



狂言

講師：大蔵教義 (大蔵流吉次郎狂言会)
吉田信海 上田圭輔 小椋直人

- ◆プログラム
- ・狂言の解説
- 座り方、お辞儀
- ・「柿山伏」/「附子」披露
- ・登場人物クイズ (大名、太郎冠者、馬、蟹、蚊)
- ・装束着付け体験「太郎冠者」「伊茶」に変身
- ・扇子を使った演技
- ・構え(立ち方) 摺り足 発声
- ・質問



みんなの息が合わないといい舞台にならない、みんなの息もぴったりだったよ

【実施した学校の評価】

- ・「本物」に触れることのできる体験をすることができたのはよい経験になった、刺激になったと感じた。
- ・普段歌舞伎を見に行けない、馴染みのない児童も実技を取り入れてくださったことで体の動きの難しさや面白さを体感することができた。
- <子ども>
- ・本物の役者さんの演技を観て、とても迫力があってとても、カッコよかったです
- ・卒業までにすごくいい思い出ができてよかった
- ・きんちょうしたけど友達といきを合わせながら演じてみて本当に楽しかったです。将来の夢に歌舞伎役者が加わりました
- ・歌舞伎の見得と立ち回りをやってみてむずかしかったけどがんばってたのしくできた

「悪者はどっち」

いろいろな立場で物事を考えてみよう

【実施した学校の評価】

- ・自分たちからは触れない世界に触れることができ、貴重な時間となった
- ・教科書や音読 CD では味わえない臨場感など興味関心を高めることができた
- ・講師の人柄に触れ、日々の鍛錬の大切さや職業観、人の気持ちを想像することの大切さなどを考えた
- <子ども>
- ・「柿山伏」の演技や声はく力があってすごかった。実際に観たり、体験したら、やってみたくまりました
- ・イントネーションや表情などがとても独特でおもしろかったです。はじめてみたのですが、すごいなと感じました！
- ・楽しみで寝れなかった。楽しかった
- ・泣き方と笑い方が面白かったです。狂言を深くすることができて嬉しかったです

和太鼓

講師：佐々木美菜子

MORIMITSU 関根まこと 澤田崇司 本間えりか
井深慎也 加藤飛和

◆プログラム

- ・講師演奏「相馬」「赤とんぼ」「津軽あいや節」
- ・楽器紹介、説明
太鼓（締め太鼓、桶胴太鼓、宮太鼓、大太鼓）
三味線（津軽三味線）
篠笛
- ・体験ワーク グループに分かれて
「どんぐりコロコロのリズムで」大太鼓をたたく発表会
- ・講師演奏「ふってん」「竹田の子守歌」



間違ってもいいから 思いっきりやっごらん

【実施した学校の評価】

- ・リズムが揃い、みんなで曲を作り上げる喜びも感じることができ、和太鼓を演奏する楽しさも味わうことができました。
- ・たくさんほめていただけたことで自信となり、満足感を味わうことができた。
- <子ども>
 - ・ひとつひとつの和楽器の音色がきれいでした。動きがとてもインパクトがありました
 - ・上手な人に教えてもらおうと上手になるんだなと思いました
 - ・たいこの音が体育館上に響いて耳でなく、心臓まで届いているような感じがとても気持ちよかった。
 - ・すごい達成感があって、すごく楽しかった。
 - ・テレビで観るものと比べ物にならないほどの迫力で、今も振動が体に残っています

落語

講師：古今亭始 柳家緑太 柳亭市童

入船亭遊京 柳家圭花 三遊亭わん丈 柳家小もん
金原亭馬太郎 伊藤輝(落語協会)

◆プログラム

- ・落語の解説
- ・てぬぐいと扇子の使い方
- ・そばの食べ方、見立てクイズ
- ・落語の実演(二席)
「牛ほめ」「初天神」「お菊の皿」「転失気」「たぬきの恩返し」「もと犬」「狸の鯉」「道具屋」から
- ・高座で演じる体験
- ・質問



子どもたちが心の底から笑っていた！！

【実施した学校の評価】

- ・本物に勝るものはないとあらためて実感しました
- ・児童がステージで堂々と表現する姿に成長を感じました
- ・伝えたいことを分かりやすく相手に伝えられ、表現力の向上がみられる機会となりました
- <子ども>
 - ・落語は聞いたらおもしろい、やったらとても楽しい気持ちになれました
 - ・思ってた以上に面白くてもっと聞いていたかったです。
 - ・とっても面白くて、たくさん笑えてとても楽しい時間でした
 - ・落語はききての想像で楽しむものだとあらためてしりました。
 - ・本で読むのときくのではおもしろさがちがった。きいてみると、とってもよかった。

箏

講師：中村文香代妃

朝香麻美子 清野さおり 清野樹盟 山崎忍

◆プログラム

- ・箏の説明
箏の各名称
譜面譜の読み方、音の出し方
- ・箏を弾いてみよう
「さくらさくら」
- ・講師演奏 箏、三味線、尺八
「六段の調べ/ひぐらし/春の海」
- ・アンコール
ディズニーメドレー



大丈夫！糸は切れないから

大きな音を出してみよう

【実施した学校の評価】

- ・目の前で演奏を聴くことで子どもたちの反応や表情から伝統芸術への関心が高まっている様子が見られました。
- ・「本物は違う」感激していました。実際に目の前で演奏を聴くことで伝統芸術への関心が高まり、大変貴重な体験となりました。
- <子ども>
 - ・おことには、いろいろなしゅるいがあるって、びっくりした！
 - ・さいしょ、むずかしい楽器だとおもったけど、自分でも少しだけうまくなったと思う
 - ・むずかしい楽器だとおもったけど、実さいにやってみてたのしかつた！！もっとやってみたくなつた。
 - ・ディズニーメドレーがすごいわかりやすかつたです
 - ・ことの音を初めてきいたので、こうふんした。えんそうがかつこよかつた

編集後記

この一年も、感染対策をして子育て支援施設、養護施設、学校等に芸術文化体験活動を届けてきました。子どもたちの弾ける笑顔、笑い声に毎回こちらが励まされていました。この春、ようやくマスク生活がなくなりそうです。日常生活に戻っていくのですが、コロナ禍で制限がされた生活が続き、子どもたちの心や身体の成長発達が危惧されています。これからです！子ども劇場ができること、今後もプロの芸術家と子どもたちの芸術体験を地域の皆様と共に届けていきます。(椎名記)



2022 年度 WAM 事業 実施施設 ワーク参加者数 一覧

実施施設	実施日	パフォーマーとワーク	乳 幼 児 参 加数	保護者 参加数	施 設 職 員 (保 育 士)	行政等 参加数
船橋市塚田児童ホーム	5月10日 (火)	大沢愛さん「わらべうたあそび うたとおはなしのじかん」	15	15	5	1
栄町 キッズ・ランド	8月26日 (金)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	13	10	6	4
佐倉市志津児童センター	9月 8日 (木)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	16	16	8	1
佐倉市南部児童センター	9月 8日 (木)	川中美樹さん:「わらべうたであ・そ・ぼ 」	17	16	10	2
成田市三里塚なかよしひろば	9月 9日 (金)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	15	16	6	2
野田市野田北コミセン	9月13日 (水)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	6	6	3	0
佐倉市老幼の館	9月16日 (金)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	10	8	6	0
八千代市ステップ 21 大和田	9月20日 (火)	安西真幸さん「おやこでいっしょにダンスあそび	12	11	10	4
習志野市こどもセンター	9月22日 (木)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	11	10	3	3
白井市桜台児童館	9月27日 (火)	安西真幸さん「おやこでいっしょにダンスあそび	18	18	4	0
富里市ひよし台保育園	10月 3日 (月)	安西真幸さん「おやこでいっしょにダンスあそび	34	0	13	0
印西市そうふけつどいの広場	10月 4日 (火)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	24	20	2	5
市川市妙典子育て支援センター	10月 4日 (火)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	13	13	3	1
成田市公津の杜なかよしひろば	10月 5日 (水)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	20	20	4	1
印西市ふれあい文化館	10月 5日 (水)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	21	21	1	6
市原市辰巳保育所	10月 6日 (木)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	23	23	8	1
千葉市いろは保育園	10月 7日 (金)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	34	0	10	0
袖ヶ浦市平岡公民館	10月11日 (火)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	9	9	3	1
佐倉市臼井老幼の館	10月13日 (木)	納富俊郎・祥子さん「にこにこげきじょう」	11	11	8	0
成田市子ども館なかよしひろば	10月26日 (水)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	10	10	5	1
市原市鶴舞保育所	10月27日 (木)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	13	12	7	0
八千代社会福祉協議会	11月 4日 (金)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	16	17	4	0
香取市子育て支援センター「にこにこ」	11月 8日 (火)	浅野佳砂音さん 中ムラサトコさん「手作り楽器で音あそび&フィーリングパフォーマンス」	16	15	2	0
佐倉市北志津児童センター	11月 9日 (水)	浅野佳砂音さん 中ムラサトコさん「手作り楽器で音あそび&フィーリングパフォーマンス」	16	17	7	1
鎌ヶ谷市粟野児童センター	11月10日 (木)	大沢愛さん「わらべうたあそび うたとおはなしのじかん」	13	14	2	3
市原市牛久認定こども園	11月22日 (火)	歌子さん びううたろーさん「歌子さんの笑顔のコンサート」&楽器で音あそび	18	8	4	0
市原市里見保育所	11月29日 (火)	安西真幸さん「おやこでいっしょにダンスあそび	4	4	4	0
松戸市おやこ DE ひろば小金原	12月16日 (金)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	8	7	3	0
市原市馬立保育所	1月12日 (木)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	8	8	3	0
四街道市ちよだっこルームもねの里	1月21日 (土)	大森靖枝さん「なんだろな なんだろな？」	9	9	5	1
合 計			453	364	156	38

2022 年度 WAM 事業 支援力向上講座 実施施設 参加者数一覧

実施施設	実施日	講師と講座内容	受講生 参加数	行政 参加数	計
四街道市さつき幼稚園	8 月 8 日 (月)	川中美樹さん 「生きる力を育むわらべうた講座」	10	0	10
市川市八幡つどいのひろば	10 月 4 日 (火)	納富俊郎さん 祥子さん 支援者のための講座「紙コップびよ〜ん人形」	8	2	10
八千代市ステップ 21	10 月 6 日 (木)	納富俊郎さん 祥子さん 支援者のための講座「紙コップびよ〜ん人形」	13	1	14
千葉市いろは保育園	10 月 7 日 (金)	納富俊郎さん 祥子さん 支援者のための講座「紙コップびよ〜ん人形」	33	0	33
佐倉市南部児童センター (佐倉市 5 施設合同)	10 月 24 日 (月)	川中美樹さん 「生きる力を育むわらべうた講座」	36	3	39
合 計			100	6	106



2022 年度赤い羽根共同募成事業 「0・1・2・3 歳児が会うはじめてのおしぼい」

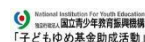
実施施設	実施日	パフォーマーとワーク	乳幼児数	施設職員	合計
イーハトーブ乳児院	9 月 6 日 (火)	安西真幸さん 「みんなでいっしょにダンスあそび」	11	11	22
聖愛乳児園	9 月 29 日 (木)	安西真幸さん 「みんなでいっしょにダンスあそび」	10	8	19
コミュニティ長柄	10 月 20 日 (木)	大沢 愛さん 「わらべうたとおはなしのじかん」	17	14	31
エンジェルホーム乳児院	11 月 24 日 (木)	大森靖枝さん 「なんだろな？なんだろな？」	9	5	14
合 計			47	38	86

令和4年度 文化芸術による子供育成推進事業—芸術家の派遣事業—実施校一覧(市町村別)

	自治体	学校名	芸術家	日にち	学年/人数	
葛南	市川市	宮田小学校	落語【柳亭市童】	9/15(木)	4年/56名	
		曾谷小学校	人形工作【永野むつみ】	10/18(火)	3年/64名	
		二俣小学校	ミュージカル【藤森裕美】	10/21(金)	4年/28名	
		第一中	音楽【松本雅隆】	1/25(水)	院内学級小3年～中3年/19名	
		福栄小学校	バルーンアート【ブッチィー】	1/31(火)	4年/61名	
		大町小学校	狂言【大藏教義】	2/3(金)	5年～6年/32名	
	船橋市	南本町小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	10/3(月)	6年/78名	
		芝山東小学校	アフリカンパーカッション【BBモフラン】	10/14(金)	6年・特別支援学級/51名	
		芝山西小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	10/19(水)	6年/53名	
		古和釜小学校	アフリカンパーカッション【BBモフラン】	11/11(金)	3年/55名	
	習志野市	秋津小学校	落語【柳亭市童】	9/26(月)	4年/39名	
		袖ヶ浦東小学校	落語【柳家緑太】	10/12(水)	3年～4年/88名	
		香澄小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	11/17(木)	2年・特別支援学級/46名	
	八千代市	村上北小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	10/7(金)	5年/47名	
		睦小学校	狂言【大藏教義】	1/16(月)	5年/32名	
	浦安市	浦安小学校	狂言【大藏教義】	9/26(月)	4年/45名	
		美浜北小学校	ダンス【安西真幸】	11/4(火)	3年/29名	
		日の出小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	1/11(水)	6年/57名	
	東葛飾	松戸市	常盤平第一小学校	パントマイム【チカパン】	11/4(金)	1年～4年/32名
		野田市	福田第一小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	10/4(火)	5年～6年/29名
北部小学校			歌舞伎【玉浦有之祐】	10/5(水)	5年/62名	
尾崎小学校			落語【柳家緑太】	10/6(木)	4年/47名	
関宿中央小学校			和太鼓【佐々木美菜子】	11/16(水)	5年/47名	
二川小学校			歌舞伎【玉浦有之祐】	1/14(土)	6年/53名	
柏市		酒井根西小学校	バレエ【齊藤拓】	11/28(月)	5年/34名	
		富勢東小学校	お箏【中村文香代妃】	12/5(月)	4年/16名	
		手賀東小学校	お箏【中村文香代妃】	1/16(月)	5年～6年/17名	
我孫子市		並木小学校	落語【古今亭始】	9/27(火)	4年/51名	
鎌ヶ谷市		北部小学校	狂言【大藏教義】	1/27(金)	6年/57名	
北総		成田市	豊住小学校	パントマイム【チカパン】	9/21(水)	1年～6年/41名
			玉造小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	10/11(火)	6年/40名
			新山小学校	ダンス【安西真幸】	11/1(火)	4年/34名
	八生小学校		ダンス【安西真幸】	11/8(火)	1年～6年/52名	
	遠山小学校		表現あそび【大潤弘幸】	11/30(水)	1年～3年/20名	
	向台小学校		アフリカンパーカッション【BBモフラン】	12/7(水)	5年/43名	
	佐倉市	千代田小学校	落語(古今亭始)	9/13(火)	4年/45名	
	旭市	矢指小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	10/12(水)	5年～6年/44名	
		琴田小学校	落語【柳亭市童】	11/16(水)	4年/25名	
		萬歳小学校	ダンス【安西真幸】	1/16(月)	4年～6年/41名	
	四街道市	みそら小学校	落語【柳家緑太】	12/7(水)	3年～4年/35名	
		旭小学校	狂言【大藏教義】	1/20(金)	5年～6年/38名	
	八街市	川上小学校	ミュージカル【藤森裕美】	10/26(水)	6年/27名	
		八街北小学校	ダンス【安西真幸】	11/16(水)	6年/41名	
		笹引小学校	落語【柳家緑太】	12/12(月)	5年～6年/35名	
	匝瑳市	須賀小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	10/18(火)	5年～6年/47名	
	香取市	瑞穂小学校	パントマイム【チカパン】	11/1(火)	6年/18名	

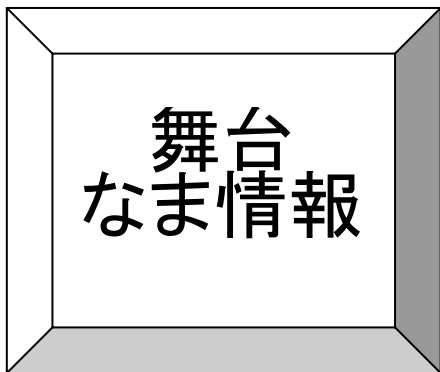
		竟成小学校	落語【柳家緑太】	11/4(金)	3年～6年/41名
		水の郷小学校	パントマイム【チカパン】	11/22(火)	1～2年/21名
	栄町	安食台小学校	落語【古今亭始】	9/26(月)	4年/38名
	多古町	久賀小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	10/14(金)	1年～3年/50名
	神崎町	米沢小学校	音楽【松本伸二】	1/26(木)	1年～6年/39名
東上総	茂原市	鶴枝小学校	ミュージカル【藤森裕美】	11/4(金)	1年～2年/50名
	東金市	豊成小学校	バルーンアート【ブッチィー】	10/25(火)	6年/34名
		福岡小学校	音楽【松本雅隆】	12/7(水)	3年～4年/37名
		丘山小学校	パントマイム【チカパン】	12/19(月)	3年～4年/26名
	勝浦市	上野小学校	落語【柳亭市童】	10/28(金)	4年～6年/47名
		総野小学校	ダンス【安西真幸】	12/1(木)	1年～6年/44名
	山武市	大富小学校	アフリカパーカッション【BBモフラン】	1/12(木)	1年～3年/33名
		大平小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	1/12(木)	6年/21名
		山武北小学校	狂言【大藏教義】	1/23(月)	5年～6年/40名
		南郷小学校	お箏【中村文香代妃】	1/31(火)	4年/20名
	いすみ市	東小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	1/24(火)	3年～6年/37名
		古沢小学校	バルーンアート【ブッチィー】	1/30(月)	1年～3年/29名
	大網白里市	季美の森小学校	ダンス【安西真幸】	11/11(金)	1年～3年/45名
	長生村	一松小学校	狂言【大藏教義】	10/24(月)	6年/29名
	長柄町	日吉小学校	バレエ【齊藤拓】	10/21(金)	3年～6年/55名
南房総	館山市	房南小学校	和太鼓【佐々木美菜子】	12/21(木)	5年～6年/34名
	木更津市	西清小学校	ダンス【安西真幸】	11/14(月)	4年/38名
		岩根小学校	ダンス【安西真幸】	11/30(水)	4年/54名
	市原市	有秋西小学校	バレエ【齊藤拓】	9/30(金)	4年/50名
		寺谷小学校	狂言【大藏教義】	10/14(金)	4年～6年/31名
		若宮小学校	ダンス【安西真幸】	10/17(月)	6年/47名
		国府小学校	表現【大潤弘幸】	12/20(火)	1年～2年/20名
		五所小学校	パントマイム【チカパン】	12/20(火)	6年/40名
		有秋南小学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	1/10(火)	5年/19名
		市西小学校	バルーンアート【ブッチィー】	1/18(月)	6年/22名
		有秋東小学校	音楽【松本伸二】	1/23(月)	6年/36名
	市原市	市東第一小学校	バルーンアート【ブッチィー】	1/27(金)	5年～6年・特別支援学級/33名
		鴨川市	西条小学校	音楽【松本伸二】	10/26(水)
	西条小学校		お箏【中村文香代妃】	1/20(金)	4年/16名
	富津市	佐貫小学校	アフリカパーカッション【BBモフラン】	10/11(火)	1年～6年/39名
袖ヶ浦市	根形小学校	音楽【松本雅隆】	1/11(水)	6年/43名	
千葉市	白井小学校	狂言【大藏教義】	9/12(月)	6年/29名	
	本町小学校	音楽【松本雅隆】	12/6(火)	5年/47名	
千葉県立	松戸特別支援学校	アフリカパーカッション【BBモフラン】	10/18(火)	1年/13名	
	八日市場特別支援学校	アフリカパーカッション【BBモフラン】	11/30(水)	1年～6年/49名	
	長生特別支援学校	和太鼓【佐々木美菜子】	12/8(木)	高校1年～3年/63名	
	つくし特別支援学校	パントマイム【チカパン】	12/14(水)	小学部・中学部・高等部/103名	
	船橋夏見特別支援学校	歌舞伎【玉浦有之祐】	1/13(金)	中学部・高等部/37名	
	我孫子特別支援学校	狂言【大藏教義】	1/30(月)	中等部1年～3年/46名	
	船橋特別支援学校	音楽【松本雅隆】	2/16(木)	1年～3年/31名	

令和4年度子どもゆめ基金助成事業



「病院や児童福祉施設の子どもたちが自己肯定感を高めるあそび・交流ワークショップ体験」

	施設名	実施日時 実施場所	プログラム 指導者	指導者	協力者	子ども	大人	参加総数
1	国府台病院	10月28日(金)	「わくわく工作 オンリーワンを作ろう！」 濱美幸 他(特)市川子ども文化ステーション	4	4	29	11	40
2	市川児童相談所	8月26日(金)	「見たこともない生き物をつくろう」 永野むつみ 大沢直 他	4	2	33	6	39
3	東上総児童相談所	8月31日(水)	「BB モブランのアフリカンパーカッション」 モブラン ダウディ 典子 他	4	2	21	6	27
4	中央児童相談所	9月13日(火)	「ダンスワークショップ」 安西真幸 安西千紗 他	4	2	50	14	64
5	柏児童相談所	10月12日(水)	「からだをつかっていっしょにあそぼう」 大潤弘幸 森恭次郎 他	4	2	20	4	24
6	銚子児童相談所	10月13日(木)	「見たこともない生き物をつくろう」 永野むつみ 大沢直 他	4	2	7	6	13
7	君津児童相談所	10月18日(火)	「ダンスワークショップ」 安西真幸 安西千紗 他	4	2	12	9	21
8	千葉市児童相談所 (千葉市東部児相)	11月21日(月)	ダンスワークショップ 安西真幸 安西千紗 他	4	2	41	3	44
9	(社福)大成会 障害児入所施設 不二学園	8月6日(土)	「みて!きいて! つくってあそぼう!」 飯野真子 他 (特)子どもプラザ成田	4	3	10	3	13
10	(社福)翠燿会 放課 後等デイサービスグ リーンヒルキッズ	8月23日(火)	「みんなで踊ろう ロックソーラン」 野村圭子 他 (特)子どもネット八千代	4	2	22	9	31
11	(社福)児童愛護会 児童養護施設 一宮学園	10月2日(日)	「からだをつかっていっしょにあそぼう」 大潤弘幸 岡本圭 他	4	2	14	8	22
12	放課後等デイサービ ス アフタースクール センターむぎ畑	10月7日(金)	「夏のクラフトタイム☆遊ぼう! 飾ろ」 荒居文子 他(特)千葉中央おやこ劇場	4	0	6	6	12
13	(社福)チルドレン・パラ ダイス 児童養護施設 子山ホーム	10月30日(日)	「体をつかっていっしょにあそぼう」 大潤弘幸 森恭次郎 他	4	2	16	5	21
14	(特)いちかわ市民文化 ネットワーク放課後等 デイサービス・ハクナ マタタ	11月14日(月)	「革のアクセサリーをつくろう」 井澤智子 他 (特)市川子ども文化ステーション	4	2	11	5	16
15	(特)みのり福祉会 児童デイサービス そら	12月10日(土)	「クリスマス工作」 加川きみ子他(特)四街道子どもネットワーク	4	2	12	3	15
16	(社福)一粒会児童 養護施設 野の花の 家	12月11日(日)	「からだをつかっていっしょにあそぼう」 大潤弘幸 岡本圭 他	4	2	15	10	25
17	(社福)鳳雄会児童養護 施設 ほうゆう・キッズ ホーム	12月27日(火)	「おはなしつくろう! 工作しよう!」 大崎あけみ 他	4	2	19	7	26
18	(社福)一粒会児童発 達支援事業所「結」	2022年 2月13日(月)	「ふわふわどうぶつさんとあそぼ!」 加形ふみ子他 (特)市川子ども文化ステーション	4	2	7	5	12
	合計			72	36	345	120	465



- 県内の子ども劇場の鑑賞会で観たい作品がありましたら直接その団体にお問い合わせください。
- 下見等については千葉県内の申し合わせ
 - ・役員の下見は5名まで無料
 - ・その子どもは1人1,000円
 - ・その他は1人2,000円
(子ども、おとな同額)

第102号別冊 <2023年4月～7月>

舞台劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◇ CAN青芸	あそびにきてね	5/7	14:00	南流山センターホール	流山	3歳～大人
◇ 劇団風の子中部	ユエと瑠璃色の石	6/4	18:00	千葉県教育会館ホール	千葉中央・北	小4～大人

人形劇・影絵劇

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
☆ 人形劇団むすび座	トツケビ～鬼ヶ島と呼ばれた島～	4/16	18:30	全日警ホール	市川	小4～大人
☆ おてらおやつ劇場	ぶんぶくぶんぶく	5/20	16:30	全日警ホール	市川北	幼児～大人
☆ 人形劇団ひとみ座	DoDoおじさんのにんぎょうサーカス一座	6/3	未定	南行徳市民センター多目的ホール	市川行徳	幼児～大人
☆ 人形劇団ひとみ座	ごきげんなすてご	6/4	13:00	船橋市内公民館	船橋	幼児～大人
☆ 人形芝居燕屋	ねずみのすもう	6/4	11:00	成田市中央公民館	成田	3歳～大人
☆ くわえ・ばべつとステージ	やもじろう と はりきち	6/10	10:00	千葉市民会館小ホール	千葉北・中央	幼児～大人
☆ くわえ・ばべつとステージ	やもじろう と はりきち	6/11	11:00	成田市中央公民館	成田	3歳～大人
☆ 人形劇団ひとみ座	おいしいのぼうけん	6/25	11:30/14:00	成田市中央公民館	成田	3歳～大人

芸能・他

団体名	作品名	日程	開演時間	場所	主催団体	観客対象
◎ たかお晃市事務所	たかお晃市マジックショー シークレットガーデン	5/5	16:00	八千代市市民会館大ホール	八千代	幼児～大人
◎ こまのたけちゃん事務所	こまのたけちゃんのあそぶあそび！	6/11	未定	四街道市内	四街道	幼児～大人
◎ パントマイムブラネット	チカパンのいっしょにPANTTIME！	7/16	11:40予定	市川市グリーンスタジオ	市川中央	幼児～大人
◎ マジックファクトリー	アンディ先生のマジック教室	7/22	14:00予定	プラッツ習志野市民ホール	ならしの	幼児～小学生

千葉県内子ども劇場・文化団体	団体名	TEL	団体名	TEL
●	NPO法人 流山おやこ劇場	04-7152-0446	●	みはま舞台芸術を楽しむ会～子どもから大人まで～
●	NPO法人 市川子ども文化ステーション	047-395-7670	●	NPO法人 こどもユニットWakaba
●	NPO法人 市川子ども文化ステーション中央地区	047-332-3024	●	千葉北おやこみるあそぶ会
●	NPO法人 市川子ども文化ステーション北地区	047-339-7744	●	NPO法人 緑区子どもサポートセンター
●	NPO法人 市川子ども文化ステーション行徳地区	047-395-7670	●	NPO法人 千葉中央おやこ劇場
●	浦安子ども劇場	080-6651-9175	●	NPO法人 四街道こどもネットワーク
●	NPO法人 船橋子ども劇場	047-424-0851	●	やちまたおやこ劇場
●	NPO法人 ならしの子ども劇場	047-451-3676	●	NPO法人 子どもるーぷ袖ヶ浦
●	白井子ども劇場	047-491-2163	●	NPO法人 いちかわ市民文化ネットワーク
●	NPO法人 NPO佐倉こどもステーション	043-487-1655	●	NPO法人 子育てネットワークゆっくく
●	NPO法人 子どもネット八千代	047-486-4699	●	千葉県子ども核廃
●	NPO法人 いんざい子ども劇場	0476-46-6287	●	NPO法人 子ども劇場千葉県センター
●	NPO法人 子どもプラザ成田	0476-29-1387		043-301-7262

活動	日程	場所	主催団体
▪ リラックスココヨガ	4/1.15.21.5/6.19.20.6/3.16.17.7/1.15.21	市川市内	市川北
▪ 絵本とあそびのひろば わくわくキッズ(1歳～)	4/4.5/2.6/6.7/4	市川市勤労福祉センター	市川中央
▪ 子ども一ぶの絵本箱 わくわく	4/5.5/31.6/21.7/5	子ども一ぶ袖ヶ浦事務所	袖ヶ浦
▪ 乳幼児とお母さんのほっとスペース はっぴいスペース	4/6.20.5/18.6/1.15.7/6.20	小中台地域福祉交流館	千葉北
▪ おしゃべりほっとスペースきらきらひろば(1歳～)	4/7.21.5/12.26.6/9.23.7/14	信篤公民館	市川中央
▪ お母さんのティータイムこーひーかつぶ	4/10.24.5/8.22.6/12.26.7/10.24	市川市内	市川北
▪ おやこサークル クレヨンクラブ	4/11.25.5/9.23.6/6.20.7/4.11	行徳駅前公園研修室	市川行徳
▪ おしゃべりほっとスペースぴよぴよひろば(0歳～)	4/13.5/11.6/8.7/13	鬼越鬼高地ふれあい館	市川中央
▪ 乳幼児おやこサークル ぴよんぴよんキッズ	4/13.27.5/11.25.6/8.22.7/6.20	信篤公民館	市川中央
▪ おやこふれあいあそび アクティブキッズ	4/13.27.5/11.25.6/8.22.7/13	小中台地域福祉交流館	千葉北
▪ 1から3歳の親子対象 おやこリズム体操	4/13.20.5/11.18.6/15.29.7/6.13	千葉市子ども交流館アリーナ	千葉中央
▪ 乳幼児とお母さんのための遊びの場ぴっぴ	4/13.27.5/11.25.6/8.29.7/13.27	神納コミュニティセンター他	袖ヶ浦
▪ おやこサークル☆プレンジ	4/14.28.5/12.26.6/9.23.7/14.28	市川市内	市川北
▪ 幼児サークルぶらんこ	4/17	流山市内	流山
▪ みんなで子育て！ほこぼこカフェ(0歳～)	4/20.5/18.6/15.7/20	市川市勤労福祉センター	市川中央
▪ 乳幼児とママたちのたまり場 たまごキッズ 動物園	4/23か4/30	千葉市動物公園	四街道
▪ 乳幼児親子の居場所Littleこねっとパネルシアター	5/18	八千代市市民会館	八千代
▪ わらべ歌・手遊び歌であそぼう♪ゆったりりんりん	5/24	中央図書館視聴覚ホール	袖ヶ浦
▪ 乳幼児親子の居場所Littleこねっと親子でYOGA	6/14	八千代市市民会館	八千代
▪ 赤ちゃんコンサート♪ゆったりりんりん	6/14	長浦公民館多目的室	袖ヶ浦
▪ 乳幼児親子の居場所Littleこねっとコンサート	7月未定	八千代市市民会館	八千代
▪ 子育て広場 はっぴのおうちwithおそと	毎週火・木	こどもユニットWakaba事務所&はらっぱ Wakaba	Wakaba

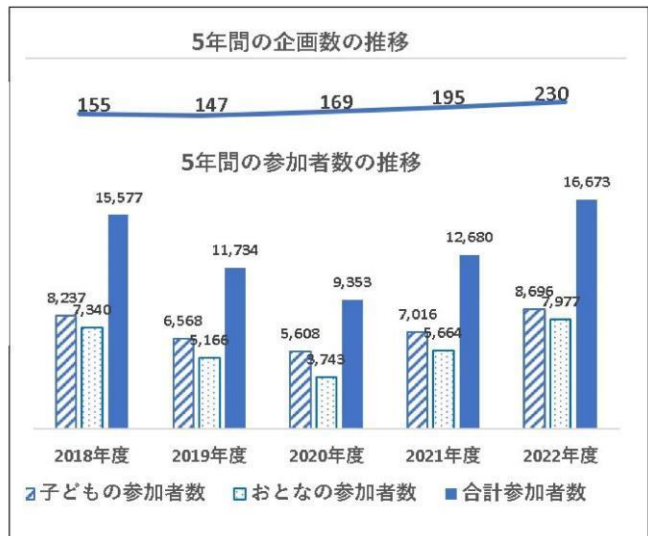
乳幼児の活動

「舞台芸術・芸術体験企画への参加状況」データ

期間：2022/12～23/2 参加団体：14 団体 企画数 101

イベントの種類	企画数	子ども参加数	おとな参加数
プロによる舞台鑑賞	26	1,133人	1,780人
プロによる体験ワークショップ	65	2,119人	626人
地域講師による体験ワークショップ	5	55人	27人
その他	5	0	106人
合計	101	3,307人	2,539人

2019年末に始まったコロナ禍から3年半が経った。2022年度はコロナが収束に向かい、活動のキャンセルも減り、230企画と5年間で最高になった。参加者数は16,673人で、前年度比31%増。2018年度の15,577人を超えた。子どもたちにとって、運営する私たちにとって、この3年余はとて長く、がまんすることが多かった。これから、心も身体も伸びやかに動き、笑顔が生まれる芸術体験に参加する子どもたちが増えますように！



子どもと文化 イベント情報

◆ 子どもがつくるまち・ミニいちかわ 20周年記念展

2022年で20周年を迎えたミニ市川。
懐かしい写真やイラストのパネル展。
4月1日(土)～27日(木)
場所：市川駅南口図書館
対象：幼児～大人
参加費：観覧無料
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-332-3024

◆ バザー☆文ステ春夏@てらす

子ども縁日・ゲーム・ビンゴなど
あそびのブース開設。フリマもやります。
4月2日(日)11:00～15:30
場所：KeiyoGAS Community Terrace(てらす)
対象：幼児～大人
ゲーム参加費：1回100円
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ 人形劇鑑賞会「トクペ ～鬼ヶ島と呼ばれた島～」

鹿児島の中高生が韓国の中高生との交流を
へてむすび座と共につくりあげた、鬼のいない
鬼ヶ島で繰り広げられるもう一つの桃太郎
伝説。中高中生にぜひ観てほしい作品です。
4月16日(日)18:30開演 18:00開場
場所：全日警ホール
対象：小学4年生～大人
参加費：子ども1,500円 大人2,500円
当日各300円増し
主催/(特)市川子ども文化ステーション
Tel.047-395-7670

◆ プレーパークわんぱく広場

自分の責任で自由にあそびプレーパーク。
ロープあそび、ダンボール工作、
どろんこ、シャボン玉、昔あそびなど。
4月29日(土祝)10:00～15:00
雨天・荒天の場合30日(日)
場所：行徳南部公園
対象：幼児～大人
参加費：無料
主催/市川わんぱく広場実行委員会
Tel.047-395-7670

◆ こどもまつり

こども市と、参加者全員で遊ぶ
大きな遊びのこどもまつり。小さい人
から大きい人まで一緒に遊びます。
4月29日(土祝)10:00～14:00
場所：佐倉城大手門跡広場
対象：幼児～大人
参加費：200円
主催/(特)NPO佐倉こどもステーション
Tel.090-7885-6024

◆ アートしよう！

ダンボールと絵の具を使って親子で
自由な発想で造形を楽しみます。
4月30日(日)13:00～15:30
雨天順延 5月7日(日)
場所：中央公園多目的広場
(ブラッツ習志野内)
対象：幼児・小学生親子
参加費：ひとり800円
主催/(特)ならしの子ども劇場
Tel.047-451-3676

◆ たかお晃市マジックショー 「シークレットガーデン」

八千代市民会館50周年記念事業
5月5日(金祝)16:00開演
場所：八千代市民会館大ホール
対象：幼児～大人
参加費：子ども1,500円 大人3,000円
主催/八千代市地域振興財団
協力/(特)子どもネット八千代
Tel.047-486-4699

◆ 舞台劇鑑賞会

「あそびにきてね」CAN青芸
人と人形と生の音楽で届けます。
5月7日(日)14:00開演 13:45開場
場所：南流山センター2階ホール
対象：3歳～大人
参加費：子ども1,500円 大人2,000円
主催/(特)流山おやこ劇場
Tel.04-7161-3032

◆ 人形劇鑑賞会

「ぶんぶんぶんぶん」
おてらおやこ劇場による
分福茶釜のオリジナル人形芝居。
5月20日(土)16:30開演 16:00開場
場所：全日警ホール
対象：幼児～大人
参加費：大人1,500円子ども(0～18歳)無料
主催/(特)市川子ども文化ステーション北地区
Tel.047-339-7744

◆ 人形劇鑑賞会

「DoDoおじさんの
にんぎょうサーカス一座」
ひとみ座山本幸三さんによるひとり
人形芝居。人形だけのへんてこ
サーカスに子どもも大人も大爆笑。
6月3日(土)時間未定
場所：南行徳市民センター多目的ホール
対象：幼児～大人 参加費：未定
主催/(特)市川子ども文化ステーション行徳地区
Tel.047-395-7670

※(特)は特定非営利活動法人を略しています。
※参加申込、場所、参加費、時間等の問合せは
各主催団体をお願いします。

◆ 人形劇フェスティバル

法人設立20周年を祝って、6月は
3つの人形劇を子どもたちに届けます。
6月4日(日)11日(日)25日(日)
場所：成田市中央公民館
対象：3歳～大人
参加費：3歳以上1,500円
主催/(特)子どもブラザ成田
Tel.0476-29-1387

◆ プレキャンブ

夏の奥多摩2泊キャンプの前に
1泊で野外炊事や集団遊びを楽しもう。
6月10日(土)～11日(日)
場所：佐倉草ぶえの丘
対象：幼児～大人
参加費：未定
主催/(特)市川子ども文化ステーション中央地区
Tel.047-332-3024

◆ まるごと忍者

アフタフ・バーバンによる
忍者修業。大人も子どもも頭と
心と体を使い、五感をフルに
働かせて忍者になりきろう！
7月1日(土)時間未定
場所：根形公民館多目的ホール
対象：幼児から低学年の親子
参加費：未定 共催/袖ヶ浦市
主催/(特)子どもるーぶ袖ヶ浦
Tel.0438-63-2850

◆ チャイルドライン千葉

受け手ボランティア養成講座

チャイルドライン千葉では、県内、
3つのキーステーションで受け手
ボランティアが日々、子どもの声を
聴いています。
受け手ボランティアをやってみたい！
子どもの状況を知りたい！子どもを
取り巻く環境を考えたい！みなさま、
一緒に学んでいきましょう。
ご参加お待ちしております。

3/18・4/4・4/20・5/11はオンライン公開講座。

- ・4/4「子どもの心に寄り添う向きあい方」
- ・4/20「子どもの権利 基礎と擁護」
- ・5/11「思春期の発達を学ぶ」

5/25,6/8,22,7/13,27,8/10は非公開。

5/25はオンライン、他は船橋市公民館予定。

9月現場体験研修、10月インターン研修。

全講座を修了するとチャイルドラインの
受け手ボランティアとして活動するこ
とができます。

定員：全12回10名。公開講座各回20名

参加費：全12回12,000円

公開講座は各回1,000円

主催/(特)子ども劇場千葉県センター
Tel.043-301-7262

	活動	日程	場所	主催団体
いろいろ 体験活動	▪ 子どもがつくるまち・ミニいちかわ20周年記念展	4/1～27	市川駅南口図書館	市川
	▪ お花見あそび	4/1	弁天ふれあいの森公園	浦安
	▪ 文ステ☆バザー春夏@てらす	4/2	KeiyoGAS Community Terrace(てらす)	市川中央
	▪ 春の風まつり2023	4/2	宮本公民館広場・講堂	船橋
	▪ いっぽの会 デイキャンプ	4/15	流山市げんき村キャンプ場	流山
	▪ 進級・進学お祝い会	4/22	印西市内教育の森	いんざい
	▪ 子どもえんにち	4/23(雨天の場合4/29)	菅野児童公園	市川北
	▪ こども遊び体験 五平餅作り	4/23	こどもユニットWakabaはらつば	Wakaba
	▪ あそぼうかい	4/23	千葉市稲毛の浜	千葉中央
	▪ 青年と遊ぼう 動物園に行こう	4/23か4/30	千葉市動物園	四街道
	▪ プレーパークわんぱく広場	4/29(雨天荒天の場合4/30)	行徳南部公園	市川行徳
	▪ デイキャンプ	4/29	未定	白井
	▪ こどもまつり	4/29	佐倉城大手門跡広場	佐倉
	▪ 子プラまつり2023	4/29(雨天の場合30)	成田市赤坂公園芝生広場(予定)	成田
	▪ アートしよう	4/30	中央公園多目的広場(ブラッツ習志野内)	ならしの
	▪ 子どもの田んぼ・田起こし	4月下旬	印西市内の田んぼ(私有地)	いんざい
	▪ 放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	5/10.12.19.24.26	四街道四区集会所	四街道
	▪ NPOと商店街の街づくり 春のきらきら夢ひろば	5/13	船橋市本町通り	船橋
	▪ 放課後子ども教室 休日体験「こどもまつり」	5/14	四街道市屋根付き運動場	四街道
	▪ わくわくワンダーランド探検 タヌキのゴンベと自然を学ぼう	5/21	八千代市農業交流センター	八千代
	▪ こどもの遊び体験 こどもマーケット	5/28	こどもユニットWakabaはらつば	Wakaba
	▪ 子どもの田んぼ・田植え	5月中旬	印西市内の田んぼ(私有地)	いんざい
	▪ デイキャンプ	5月下旬	印西市内教育の森	いんざい
	▪ 放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	6/2.7.9.14.16.21.28	四街道四区集会所	四街道
	▪ ガキ大将の森であそぼう～季節を感じる森あそび	6/4	ガキ大将の森キャンプ場	八千代
	▪ プレキャンプ	6/10～11	佐倉草ぶえの丘	市川中央
	▪ みんなあつまれ！お買い物に行こう	6/11	行徳駅前公園研修室・周辺	市川行徳
	▪ こどもの遊び体験 運動会	6/25	こどもユニットWakabaはらつば	Wakaba
	▪ お泊り会	7/1～2	佐倉草ぶえの丘	佐倉
	▪ まるごと忍者	7/1	根形公民館多目的ホール	袖ヶ浦
	▪ 放課後子ども教室「出会い体験夢ひろば」	7/5.7.12.14.19.21.26	四街道四区集会所	四街道
	▪ 夏祭り	7/9	村上正覚院	八千代
	▪ みんなあつまれ！デイキャンプ	7/15	妙典河原	市川行徳
	▪ こども遊び体験 穴掘り&泥遊び	7/23	Wakabaはらつば	Wakaba
▪ 夏お泊りキャンプ	7/23～24	佐倉草ぶえの丘	千葉中央	
▪ ペットボトルロケットを作ろう	7/30	未定	ならしの	
▪ ドキドキ科学教室	7/30	千葉市生涯学習センター	千葉中央	
▪ ガキ大将の森でカレーを作ろう	7月未定	ガキ大将の森キャンプ場	八千代	
▪ 水遊び	未定	白井市内公園	白井	
講演会・学習会 ワークショップ	▪ チャイルドライン公開講座子どもの心に寄り添う向きあい方	4/4	オンライン	千葉県センター
	▪ 子どものことばと子育てトークの会 つぶやきりんご	4/7,6/6,7/11	流山おやこ劇場事務所みんなのおうち	流山
	▪ チャイルドライン公開講座子どもの権利 基礎と擁護	4/20	オンライン	千葉県センター
	▪ チャイルドライン公開講座 思春期の発達を学ぶ	5/11	オンライン	千葉県センター
	▪ 子どもの権利学習会	6/25	西部福祉センター	佐倉